

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています。

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーディー エスバイ エイチエル

BD-SV120HL

(左開きドアタイプ)

ビーディー エスバイ エイチアール

BD-SV120HR

(右開きドアタイプ)



ビッグドラム

日立ドラム式洗濯乾燥機

日立家電メンバーズクラブの
My家電への製品登録をお願いします。

さまざまなサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス割引
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

詳しくはP.87をご覧ください。



登録は
こちら

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書・据付チェックシートとともに大切に保管してください。

ご使用の前に、本書の「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくお使いください。

もくじ

製品の特長

らくメンテと自動おそうじ	3
ドアガラス・ドアパッキンに糸くずが付着したときは	3

ご使用の前に

各部のなまえ	4
操作パネルのはたらき	6
安全上のご注意	8
使用上のご注意	11

大切なお知らせ

チャイルドロック・閉じ込め防止について	12
ドアのロック解除について	13

お洗濯の前に

洗濯物の確認と準備	14
お洗濯の基本ステップ	17
自動投入の使いかた (液体洗剤(水色)、柔軟剤(ピンク)のタンクに補充する)	18
手動投入の使いかた (洗濯1回分を手動投入口(白)から投入する)	20
洗濯のりを使った洗濯のしかた	24

使いかた

運転コース一覧表	26
標準コース・すすぎ1回コース	28
おいそぎ	28
洗剤直ぬりコース	29
手造りコース	30
柔らかコース	30
デリケートコース	31
おしゃれ着コース	32
毛布コース	34
お洗濯キャップの使いかた	37
ナイトコース	37
静止乾燥コース	38
ダニ対策コース	39
除菌清潔プラス・花粉コース	40
乾燥する	41
予約運転をする	43
洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する	44
音や振動・脱水や乾き具合などの設定方法	45

お手入れ

お手入れをする	51
糸くずフィルター	52
本体表面	54
ドアガラス・ドアパッキン	54
ドラム	54
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホースの水漏れ確認	54
手動投入部ふた	55
手動投入部(手動投入ケース)	55
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部	56
自動投入部ふた	57
自動投入部、液体洗剤・柔軟剤経路	58
給水口	59
排水口・排水トラップ	60
ドラムのお手入れをする(槽洗浄コース)	61
ドラムのお手入れをする(槽洗い・槽乾燥コース)	63

お困りのとき

お知らせ表示「COO」などが表示されたとき	64
洗濯機各部	66
洗濯機の運転動作	70
操作パネルの表示内容	73
洗濯物の仕上がりが気になる	74
その他	78
給水ホース・ドラムの水を抜く	79
凍結したとき	80

アフターサービスなど

別売り部品	81
仕様・試験結果	83
保証とアフターサービス	85
日立家電メンバーズクラブのご案内	87
保証書	88

らくメンテと自動おそうじ (設定は不要です)

ホコリ・糸くずを、3つの「自動おそうじ」機能を使って、次の洗濯運転時に洗い流し、「糸くずフィルター」に溜める機能を「らくメンテ」といいます。これらの機能の設定は不要です。

大容量「糸くずフィルター」



「糸くずフィルター」のお手入れ方法→(P.52)

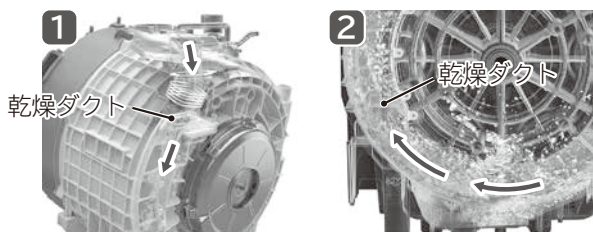
- 自動おそうじは乾燥運転時は作動しません。 ●乾燥コースなど一部のコースでは作動しません。
- ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度などにより、洗い流せないことがあります。
- 自動おそうじは洗濯機内の汚れを洗い流す機能ですが、より気持ち良くお使いいただくために、槽洗浄コースとの併用をおすすめします。→(P.61)

洗濯槽自動おそうじ

すすぎのあとに“きれいな”水道水で洗い流します。

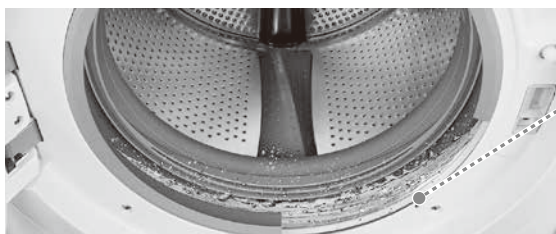


乾燥ダクト自動おそうじ



- ① シャワーで上から乾燥ダクトを洗い流します。
- ② ドラムが回る遠心力で、乾燥ダクトの下から水をかき上げ洗い流します。

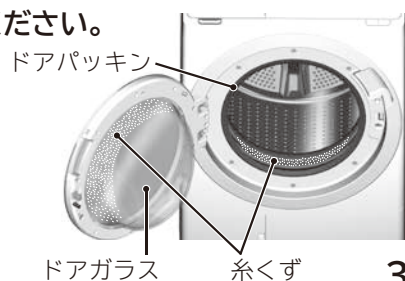
ドアパッキン自動おそうじ



ドアパッキンの裏側を専用のシャワーで洗い流します。

ドアガラス・ドアパッキンに糸くずが付着したときは

- ドアガラスやドアパッキンに糸くずが目立つときは柔らかい布でふき取ってください。(糸くずがたまると、水漏れや洗濯物への糸くず付着の原因になります)
 - ドアパッキン部にものを載せないでください。(パッキン部が変形し水漏れの原因になります)
- お手入れ方法→(P.54)



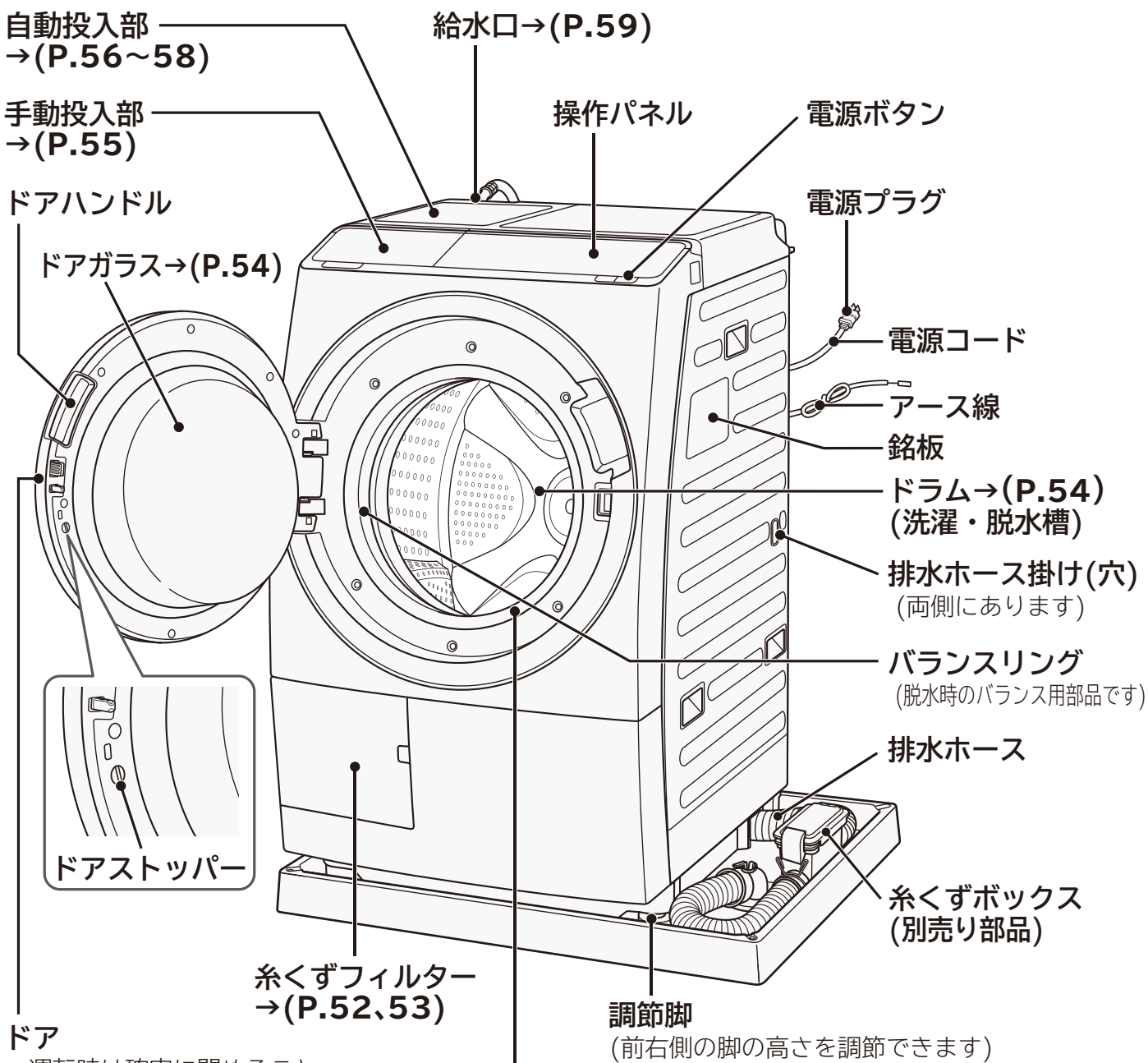
ドアガラス 糸くず

各部のなまえ

使用する前に、洗濯機各部のなまえと付属品を確認してください。

お手入れ方法は→(矢印)で示したページをご確認ください。

※説明書で使用しているイラスト・写真・画像は説明用のため、実際とは多少異なります。



ドア

- ・運転時は確実に閉めること
「ドア開閉確認」が表示され
運転できません
- ・ドアにぶら下がったり、
無理な力を加えないこと

ドアパッキン→(P.54)

- ・ドアパッキン部にものを載せないこと
- ・ドアやパッキン周辺に付着した糸くずや
ゴミをふき取ること




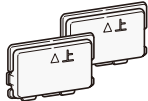

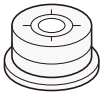
バランスリングについて

運転していないときに、ドラムを手で回すと水が流れるような音がします。
脱水時にバランスを取るために、バランスリングに入っている液体の音です。

■BD-SV120HRをお買い上げのお客様へ

- この取扱説明書は、BD-SV120HL(左開きドアタイプ)で説明しています。
- BD-SV120HR(右開きドアタイプ)はドアが開く方向と「ドアハンドル」の位置が異なりますが、使い方は同じです。



付属品

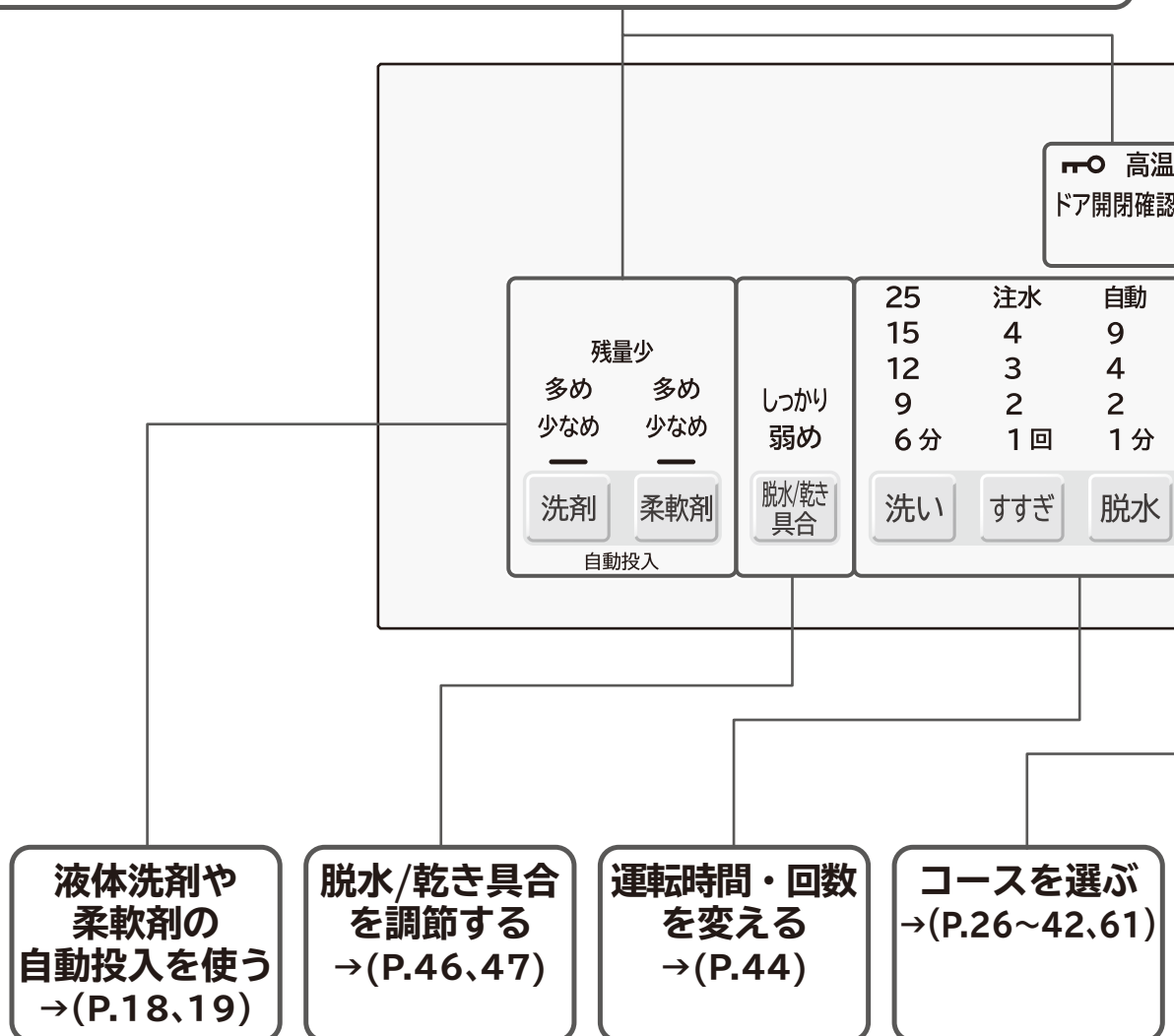
 (1本)	給水ホース(約0.8m)	水栓(蛇口)との接続に使用します。
 (各1個) (1枚)	脚キャップ(高さ調整用)	洗濯機を水平に据え付けるときに使用します。
 (2個)	カバー	輸送用ボルトを外したあとの穴ふさぎに使用します。
 (1個)	輸送用ボルト取り外しスパナ	輸送用ボルトの取り付け・取り外しのときに使用します。
 (2個)	輸送用ボルト	洗濯機輸送時や据え付け時の槽固定に使用します。
 (1個)	水準器 ※水準器は洗濯機専用です。	洗濯機の水平を確認するときに使用します。

操作パネルのはたらき

説明のために、すべての表示を点灯状態で表記しています。

お知らせ表示

	ドアがロックされている間、  が点灯または点滅します。
高温	ドラム内部が高温のとき点灯または点滅します。
乾燥容量オーバー	乾燥する洗濯物の量が多すぎるときに点滅します。容量の上限をご確認ください。→(P.26)
槽洗浄クリーナー	槽洗浄コース運転時に、クリーナーを投入するタイミングで点滅します。
ドア開閉確認	運転スタート時にドアが開いている場合、またはしっかり閉まっていないときに点滅します。
フィルター確認	フィルターが正しく取り付けられていないときや、お手入れ時期に点灯します。
運転見直し中	衣類片寄り見直し中や泡消し動作中、温風行程中、乾燥中の残時間を見直しています。
お手入れおすすめ	「槽洗い」コースの表示と両方点滅します。「槽洗い」のおすすめ時期をお知らせします。「槽洗い」「お手入れおすすめ」表示は乾燥運転を続けて3回行った場合に表示されます。(ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度により上記以外にも表示される場合があります)
水栓開確認	電源を入れると点灯します。水栓が開いているか確認してください。
残量少	液体洗剤・柔軟剤タンク内の液体洗剤や柔軟剤の残量が少なくなったときに点滅します。






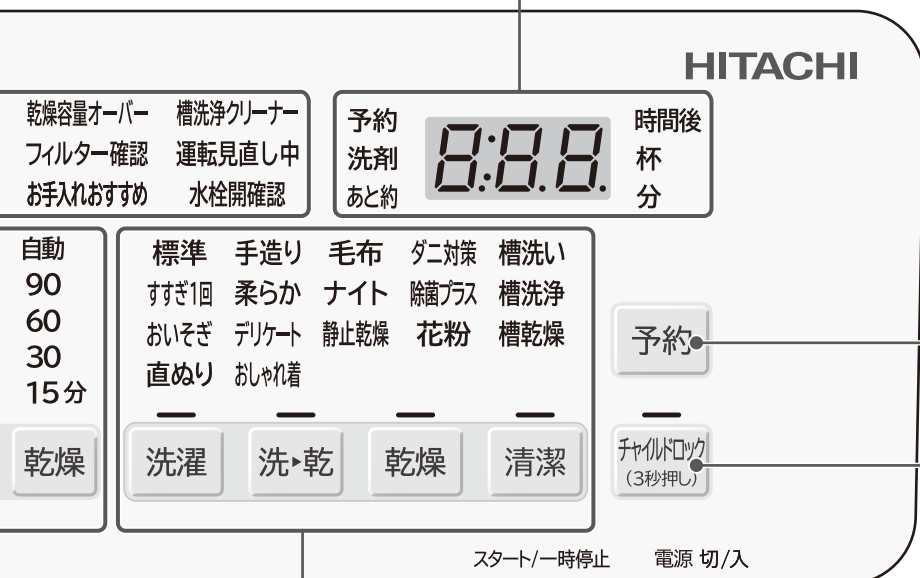
お知らせ表示 (洗剂量・残時間・予約時間)

- 運転スタート後に洗剂量・残時間の目安が表示されます。
- 予約運転設定時に運転終了時間が表示されます。
→(P.43)
- C02、F01などが表示されます。→(P.64)
- 自動投入設定時に、洗剤や柔軟剤の基準量が表示されます。→(P.18)

残時間表示の見かた

表示例

- 1時間30分の場合
あと約  分
- 45分の場合
あと約  分
- 10時間以上または洗濯物の量を計測している場合
あと約  分



スタート/一時停止

スタートや、一時停止を行います。一時停止の状態でも1時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

電源

電源を入れたあと、20分以内にスタートしないと、自動で電源が切れます。

チャイルドロックを設定する →(P.12)

予約運転をする →(P.43)


操作パネルの 点字表記 について


目の不自由なかたのために操作パネルの位置がわかる「点字シール」(操作パネルにはり付けます)をご用意しています。ご希望のかたは、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。→(P.86)


安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。表示内容を守らないことにより生じた危害や損害については、負担を負いかねます。ご了承ください。

■誤った使いかたをした場合の危害や損害の程度を以下の表示で区分し、説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

 **注意** 「軽傷を負ったり、物的損害の発生するおそれがある」内容です。

 してはいけない「禁止」内容です。

 実行していただく「指示」内容です。

警告

発火や漏電を防ぐために(感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ)



禁止

- 電源コードを傷つけない
(加工や折り曲げ、無理な引っ張り、ねじりをしない。加重をかけない、挟み込まない)
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
- タコ足配線をしない、延長コードを使用しない



指示

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで差し込む
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みが緩いコンセントは使用しない



プラグを抜く

- 電源プラグを抜く場合は、電源コードを持たずに、電源プラグを持って抜く
- 長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く



アース線接続

- アース線を取り付ける
(取り付けないと、漏電した場合、感電するおそれがあります)

事故を防ぐために(電気部品を傷めたり、振動で洗濯機が転倒するおそれ)



禁止

- 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に置かない
(感電や電気部品を傷めるおそれがあります)
- キャスター付きの設置台や、不安定な場所に置かない(振動で倒れるおそれがあります)

運転時の爆発や発火を防ぐために(油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ)



禁止

- 引火物や火気をドラム内に入れない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどが付着した洗濯物、ローソク、蚊取り線香やたばこなど
- 油、引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を乾燥させない
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディーオイル、エステ系オイルなど)、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールが付着した洗濯物、樹脂(セルロース系)、ポリプロピレン繊維の製品、スポンジの入ったものなど
- カセイソーダを使って洗濯しない

警告

漏電やショートによる火災を防ぐために (感電・発火・火災のおそれ)



プラグを抜く

- 洗濯機が動かない、変なニオイがする、煙が出ているなどの異常がある場合は、電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
- 電源プラグにホコリが付着している場合は乾いた布でよくふき取る



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。
- 洗濯機のシール類ははがさない



水ぬれ禁止

- 洗濯機各部、電源プラグに水や洗剤などをかけない

泡の多量発生による水漏れや故障を防ぐために (感電のおそれ)



指示

- 洗剤は洗剤容器や、洗濯時に表示される目安量に従い、適量を入れる→(P.20、21)
- 液体洗剤や柔軟剤を入れ間違えない
- 液体洗剤(柔軟剤)の自動投入設定時、手動投入部に洗剤(柔軟剤)を入れない

子どもの事故を防ぐために (ドラム内に閉じ込められ、窒息、やけど、感電、けが、おぼれるおそれ)



禁止

- 子どもをドラム内に入らせない
- チャイルドロック・閉じ込め防止機能を設定する→(P.12)
- 子どもだけで使わせない



指示

- 付属品(水準器)、梱包用ポリ袋は、誤飲、窒息するおそれがあるため子どもの手の届かないところに置く

安全上のご注意（必ずお守りください） つづき

注意

洗濯機や周囲の壁や床の損傷を防ぐために

異常振動が発生すると、自動で動作を停止しますが、ドラムが高速で回転しているため、回転はすぐに止まりません。

洗濯機の転倒、周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出しなどのおそれがあります。



禁止

- 防水性の衣類や繊維製品は、絶対にドラム内に入れて運転しない
- 洗濯物を詰め込んだネットだけで運転したり、1辺が40cm以上の洗濯ネットを使用しない
防水性・繊維製品の例：ウィンドブレーカー、スキーウェア、おむつカバー、紙おむつ、レインコート、ウェット・サウナスーツ、自動車などのカバー、足ふきマットなど硬くて厚いもの(洗える表示があっても、洗わないでください)

けが、やけどを防ぐために



禁止

- ロックされた状態のドアを無理に開けない
- 運転中は洗濯機各部に触れない、洗濯機の下に手足をいれない
- ドア開閉時、手や指を挟み込まない

水漏れを防ぐために



指示

- 据え付け直後などは、まず水栓(蛇口)を開けて水漏れがないか確認する
- 洗濯・乾燥前は水栓(蛇口)を開けて、水漏れがないか確認する
(ねじ、ワンタッチつぎての緩み、さびにより水漏れに至るおそれがあります)
- 使用しないときは、水栓(蛇口)を閉めておく

けがや水漏れ、洗濯機の損傷や故障を防ぐために



禁止

- 洗濯機の上にのぼったり、ものを載せたりしない
- 50℃以上のお湯を使用しない
- 給水ホースを給湯器とつながない
(洗濯機へ給水される水温が50℃を超えると、給水経路(プラスチック部品)の変形や傷みが発生し、漏水や漏電、感電のおそれがあります)
- 粉石けん(天然油脂)や重曹は使用しない(溶け残りによる詰まりや水漏れの原因になります)
- ドアを勢いよく開閉しない、またドアにぶら下がったり無理な力を加えない
- ドアに洗濯物を挟んだ状態で閉めたり、ドア部にぞうきんや衣類などをかけない
(ドアパッキンが変形し水漏れの原因になります)
- 洗濯物を出し入れする際、ドアパッキンに無理な力を加えない
- 運転中、糸くずフィルターを外さない
- 糸くずフィルターやゴムパッキンなどが破損した状態で運転しない
- お洗濯キャップ(別売り部品)は、洗濯の「洗剤直めり」「柔らか」「ダニ対策」コース、「洗▶乾」「乾燥」「清潔」運転では使用しない
(熱で変形し、ドラムから飛び出すことによりけがをしたり、洗濯機が破損するおそれがあります)
- 直射日光が当たる場所、40℃以上になる場所、発熱器具のそばには置かない
(洗濯機内部の温度が異常に高くなり故障したり、外観が変形・変色するおそれがあります)
(液体洗剤・柔軟剤タンクに洗剤や柔軟剤が残っていると変質するおそれがあります)
- 給水ホースと洗濯機の給水口の間アダプタ類や中継物を介在させない
(給水ホースは洗濯機の給水口に直接取り付けないと水漏れの原因になります)

けがや水漏れ、洗濯機の損傷や故障を防ぐために



指示

- 運転中は手動投入部ふたを閉める**
- ドア裏側の金属部、洗濯機外側のプラスチック部に、液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたときは、湿った柔らかい布ですぐにふき取る**
液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたまま放置すると、洗濯機の破損の原因になります。
- 別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレイを設置する→(P.81)**
床面を結露による水滴から守るときに、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレイをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。
- 断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓(蛇口)を閉めて「槽洗浄」コースを選ぶ**
「槽洗浄」11時間・3時間コースのいずれかを選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓(蛇口)を開ける
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって洗濯機が破損し、水漏れやけがのおそれがあるため、上記の操作を行ってください。
- 排水口が掃除できるように洗濯機を設置し、糸くずフィルター、排水口(排水トラップ)は定期的にお手入れする→(P.52、53、60)**
排水口が詰まってしまうと、水漏れの原因になります。
- 手動投入部は、週1回を目安にお手入れする→(P.55)**
液体洗剤・漂白剤・柔軟剤がついたまま放置すると、洗濯機の破損の原因になり、けがをするおそれがあります。
- 使用する前に、ドアパッキン周辺や裏側に糸くずなど異物が付着していないことを確認する**
ドアの密着が確保されず、水漏れの原因になります。

使用上のご注意

- 運転中は電源プラグを抜かない**
(洗濯機の故障のおそれ)
「一時停止」ボタンを押し、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。
- 洗濯機にテレビやラジオを近づけない**
(画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ)
運転中の洗濯機の近くでは、ノイズが入り放送が正常に受信できないことがあります。
ラジオやテレビは、運転中の洗濯機から離れたコンセントに差し込み、2m以上離してください。
- 洗濯物を入れ過ぎない**
(洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や洗濯機のプラスチック部品の破損のおそれ)
(洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ)
- 小物類は洗濯ネットに入れて運転する**
(靴下やハンカチなどの小物類がドラムの隙間や内部に入り込むおそれ)
- 乾燥運転中は十分に換気をする**
(換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ)

チャイルドロック・閉じ込め防止について


子どもの安全を守るための機能です。



チャイルドロックについて

運転終了後や電源を切った状態でも、ドアが開かないようにして、子どもがドアを開けたり、ドラム内に閉じ込められないように設定する機能です。


1 ドアを閉め、を押して、電源を入れる



2 **設定する**

を「ピッ」とブザーが鳴るまで3秒以上押す

と が点灯し、チャイルドロックが設定され、ドアが開かなくなります。

解除する

を「ピー」とブザーが鳴るまで3秒以上押す

と が消灯し、チャイルドロックが解除され、ドアが開けられます。

ドアを開けるときは、チャイルドロックを解除してください。

閉じ込め防止機能について

運転終了後、電源を切った状態でもドアが閉まらないようにして、子どもがドラム内に閉じ込められないように設定する機能です。

運転するときは設定を解除して、ドアストッパーが収納されていることを確認してください。飛び出したままドアを無理に閉めると、故障の原因になります。

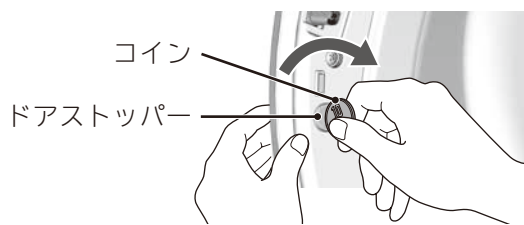
1 ドアハンドルを引いて、ドアを開ける

閉じ込め防止
の設定部

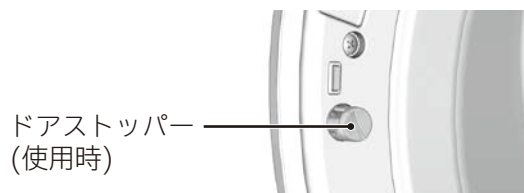


2 **設定する**

コインなどでドアストッパーを「カチッ」と音がするまで右に回す



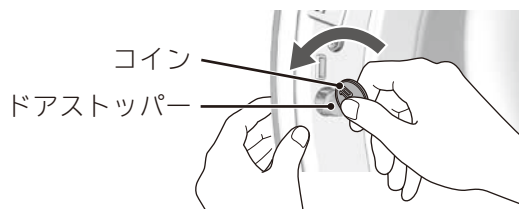
ドアストッパーが飛び出し、固定されます。



ドアストッパー
(使用時)

解除する

コインなどでドアストッパーを左に回し、元に戻す



ドアストッパーが元の位置に戻ります。



ドアストッパー
(収納時)

ドアのロック解除について

安全のためドアがロックされて開かないことがあります。

※運転中や運転を中断したとき、乾燥運転後ドラム内部が高温のときなど。

以下の手順に従ってドアを開けてください。

ドアのロックを解除する


電源が切れているとき



1  を押して、電源を入れる

2  が消灯するまで待つ

乾燥運転を中断したとき

1  を押す
ドラム内部が高温の場合、「高温」が点灯または点滅します。



2  高温が消灯(ロックが解除)したら、ドアを開ける
ドラム内が高温のときは、冷却運転を行うため(1~15分)はドアが開かない場合があります。



3 運転を再開するときは、
ドアをしっかり閉めて、 を押す
再び  が点灯し、ドアがロックされた後、運転が再開されます。




運転中に一時停止してもドアが開けられないとき

ドラム内に水が残っていると、ドアが開かない場合があります。

次の手順で排水してからドアを開けてください。

1  を押して(電源を切る)、再び  を押す(電源を入れる)

2  を押して「標準」コースを選び、 を押す
※「4」分のLEDが点灯します。

3  を押して、ドラムが回り始めたら、再び  を押して一時停止する
 が消灯したらドアを開けることができます。

洗濯物の確認と準備

洗濯物に付いている洗濯表示や注意表示を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

●次のような洗濯表示が付いているもの

新表示	旧表示	
		(家庭での洗濯禁止)表示
		(石油系溶剤によるドライクリーニングができる)表示

- 和服、和装小物製品
- 絹・レーヨン、キュプラ、それらの混紡品など
- ベルベットなど毛だおれするもの
- コーティング・樹脂・エンボス加工、ちりめんなどの製品
- 毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー

下記のことを洗濯や乾燥すると、縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。

- 洗濯表示や素材表示が付いていないもの
- 皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- 形くずれしやすいジャケット、ネクタイなど

下記のことを洗濯や乾燥すると、洗濯機が異常振動して、けがをしたり、洗濯機が故障したり、洗濯物が破れたりするおそれがあります。

- 防水性製品 →(P.10)
洗濯物に洗える表示があっても、洗わないでください。
- 玄関マット、ラグマット、敷物
 - ・裏面にゴムが付いているもの
 - ・厚手のもの ・毛足の長いもの
- カーペット
- 座布団や枕、クッションなど
- 洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

●次のような洗濯表示が付いているもの

新表示	旧表示	
		パークロロエチレンおよび石油系溶剤によるドライクリーニングができる素材によっては「静止乾燥」コースで乾燥できるものもあります。→(P.38)
		つり干しがよい
		アイロン掛けはできない
		「タンブル乾燥禁止」などの注意表示

下記のことを乾燥すると、洗濯物に縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などが生じるおそれがあります。

- ゴムやウレタンなどを使用した製品、
ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- 布団類などわたを使用した製品
- ウールなどの獣毛およびその混紡製品
- タイツ
- レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- 濃い色のプリントもの
- のり付けしたもの

洗濯物の準備

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認し、洗濯物の準備をしてください。

ポケットの中のものを
取り出す



ヘアピン、つまようじなどの先のとがったものなどや硬貨などを取り出してください。
洗濯機の排水不良や故障の原因になります。

衣類のひもなどは
結んで、ファスナー
やボタンは閉める



洗濯物の絡みや傷みの原因になります。
ひもが槽内の穴に入って抜けなくなり、洗濯機の故障の原因になります。

しみは早めに落とす
(えり、そで口などの
脂汚れ)



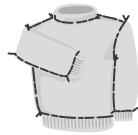
しみやひどい汚れは時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。
早めに部分洗してください。

大きなゴミなどを
取り除く



ゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。
洗濯機の排水不良や故障の原因になります。

毛玉がつきやすい
衣類は裏返しにする



毛玉が得意やすいセーターなどは裏返してください。
傷みが軽減されます。

色落ちや損傷などを防止するために、以下の洗濯物は分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物

- 色落ちしやすい洗濯物は分けて洗濯してください。
(色落ちした染料が白物に移ると、変色するおそれがあります)

糸くずが気になる洗濯物

- タオル・バスタオル・フリースなどは分けてください。
- コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、洗濯ネットに入れて洗ってください。

デリケートな洗濯物
・小物類

- デリケートな下着類やレースが付いているブラウス、ストッキングなどは、必ず洗濯用ネットに入れてください。
- 靴下やハンカチなどの小物類は、上記とは別の洗濯ネットに入れてください。
- ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れてください。

洗濯物の確認と準備 つづき

洗濯物の量と重さの目安

運転コースによって、洗濯・乾燥できる量(見た目のかさ)と重さが異なります。
量と重さの目安に従って、洗濯物をドラムに入れてください。→(P.26)

重さの目安

洗濯容量を確認するための目安です。

※素材や大きさにより、実際の重さは異なる場合があります。

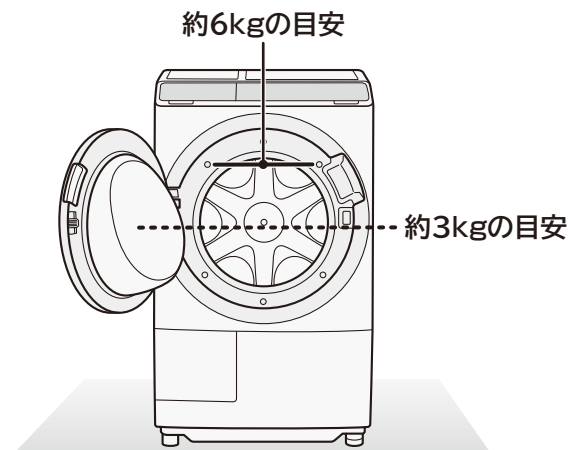
	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g	ブリーフ 靴下		
100g	肌着		タオル
200g		ワイシャツ	
300g			バスタオル
400g	パンツ	スカート	パジャマ上下
500g		シーツ	

洗濯物の重さの目安は、一般財団法人日本電機工業会・自主基準によるものです。

量(見た目のかさ)の目安

洗濯物を押し込まずに入れた目安です。

※素材によっては、見た目のかさが異なる場合があります。



洗濯物の片寄りを防ぐ

洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物をドラムの中に入れるときは

- 重いものが片寄らないように、洗濯物はドラム内に均一に広げて入れてください。
- 洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
- 洗濯物をバランスリングよりも奥に入れてください。



洗濯ネットを使うときは

- ひとつの洗濯ネットに詰め込むと、吸水して重くなったときに片寄りが生じます。2、3袋以上の洗濯ネットにバランス良く分けてください。
- 洗濯ネットのファスナーは閉めてください。洗濯物を傷める場合があります。
- 一辺が40cm未満の洗濯ネットを使用してください。異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。

大物や厚手の水を含みやすい洗濯物は



- シーツ、タオルケット、ジーンズ、柔道着、つなぎなどは水を含みやすく単品で洗濯すると片寄りの原因になるため、2、3枚追加して洗濯してください。
- 大物の洗濯物を最初にドラムに入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

- 脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する補正運転を行うため、運転時間が長くなります。
- 自動で修正できない場合は、脱水中に振動が大きくなったり、運転が途中で止まることがあります。一時停止をして、片寄りを直してください。
- 3kg以上の毛布や、掛け布団を洗濯するときは別売り部品のお洗濯キャップが必要です。→(P.37,81)

お洗濯の基本ステップ

洗濯物を準備します。洗濯物に付いている洗濯表示や、注意表示を確認してください。

自動投入する場合

1 液体洗剤・柔軟剤の自動投入する場合

自動投入と手動投入は組み合わせて使うこともできます

1 タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる

「手動投入口」から自動投入タンクの補充をしないようご注意ください。

2 基準量を設定する→(P.18)

3 自動投入を設定する→(P.19)

2 準備

水栓(蛇口)を開ける
洗濯物を入れて、ドアを閉める

電源 切/入
① を押す

3 コースを選ぶ

洗濯 洗・乾 乾燥 清潔

ボタンを押して、コースを選ぶ
運転コースの選びかた→(P.26)

4 スタートする

スタート/一時停止
▶|| を押す

漂白剤は、パッケージの使用量に従って
手動投入部の漂白剤投入口に入れてください。

5 洗濯物を取り出す

運転終了はメロディーでお知らせします。
洗濯物はシワにならないよう、
早めに取り出してください。



6 ドアを閉めて水栓を閉める

手動投入する場合

1 準備

水栓(蛇口)を開ける
洗濯物を入れて、ドアを閉める

電源 切/入
① を押す

- 自動投入を使用しないときは、自動投入の設定を解除してください。
- 自動投入と漂白剤を組み合わせて使用したいときは、自動投入の設定は解除せず、漂白剤を手動投入してください。

2 コースを選ぶ

洗濯 洗・乾 乾燥 清潔

ボタンを押して、コースを選ぶ
運転コースの選びかた→(P.26)

3 スタートする

スタート/一時停止
▶|| を押す

4 洗剤・柔軟剤・漂白剤を手動で入れる

操作パネルに表示されている洗剤量に従って、手動投入口から1回分の洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる→(P.22、23)

漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れる

5 洗濯物を取り出す

運転終了はメロディーでお知らせします。
洗濯物はシワにならないよう、
早めに取り出してください。

6 ドアを閉めて水栓を閉める

自動投入の使いかた

(液体洗剤(水色)、柔軟剤(ピンク色)のタンクに補充する)

洗濯のたびに、洗濯物の量に合わせて、適量の液体洗剤や柔軟剤を自動投入します。

- ・自動投入できないもの(漂白剤・おしゃれ着洗剤)については、手動投入口から投入してください。
- ・一時的に手で洗剤や柔軟剤を投入したいときは、一度自動投入の設定を解除して1回分の洗剤や柔軟剤を手動投入口から入れてください。

自動投入のための準備

自動投入部ふたを開けて、
タンクに液体洗剤・柔軟剤
を入れる

基準量を設定する

自動投入を設定する

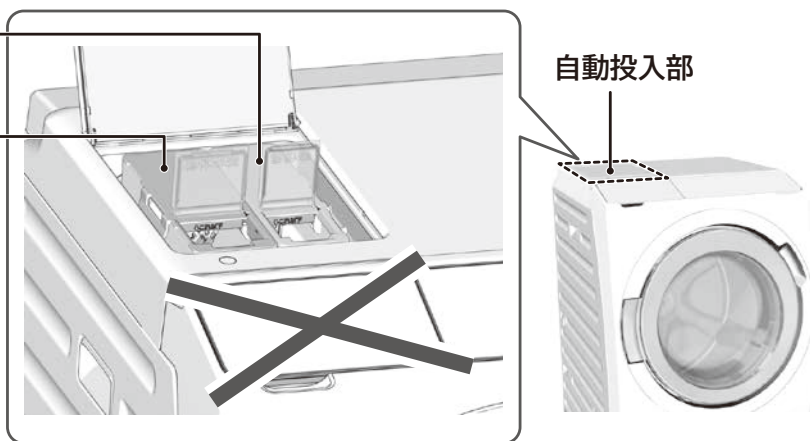
タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる

液面が「これ以下」の位置を超えないように入れてください。

柔軟剤タンク(右側:ピンク色)
容量:約700mL

液体洗剤タンク(左側:水色)
容量:約1000mL

手動投入部のふたは開けないこと
※誤って自動投入タンクの補充を
してしまうと、多量の泡が発生
して洗濯機の破損や排水口から
水や泡があふれるおそれがあり
ます。



自動投入できるもの

- 液体洗剤(※液体合成洗剤のみ)
- 柔軟剤

自動投入できないもの(手動投入)

- 粉末洗剤
- 液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)
- 液体石けん
- 漂白剤

➡ 手動投入をご使用ください。→(P.20)

自動投入と手動投入は組み合わせて
使うこともできます

基準量を設定する

水30Lに対する使用量が30mLを超える洗剤は、自動投入では使用できません。
手動投入をご使用ください。

1

電源 切/入

①

を押して、電源を入れる

2

液体洗剤の基準量を設定する

洗剤 を5秒以上押す

基準量が、お知らせ表示部に表示されます。

柔軟剤の基準量を設定する

柔軟剤 を5秒以上押す

基準量が、お知らせ表示部に表示されます。

表示例

予約
洗剤
あと約

8:10

時間後
杯
分

お買い上げ時は、基準量
10mLが設定されています。
(水量30Lに対する使用量)

3 液体洗剤・柔軟剤の容器に記載されている「水量30Lに対する使用量」を確認して、それぞれ設定する

設定量を減らす： **洗剤** を押す

設定を増やす： **柔軟剤** を押す

(長押しすると、表示が連続で切り替わります)


液体洗剤・柔軟剤量の目安→(P.23)

液体洗剤または柔軟剤の使用量の目安を確認してください。



記載されていない場合は、洗剤メーカーにお問い合わせください

4 を押す (スタートボタンを押すと、設定が記憶されます)

操作を終了する場合は、 を押して、電源を切ってください。(水栓を閉める)

自動投入の設定・解除 / 自動投入量の設定

液体洗剤または柔軟剤の自動投入を設定し、投入量を「標準」「少なめ」「多め」から選ぶことができます。

- 液体洗剤を手動投入するとき：液体洗剤の自動投入を解除します。
- 柔軟剤を手動投入するとき：柔軟剤の自動投入を解除します。
- 粉末洗剤、液体おしやれ着洗剤(液体中性洗剤)、漂白剤は自動投入できません。
手動投入口から投入してください。→(P.20、22)

お洗濯の前に

1 を押して、電源を入れる

2 液体洗剤を設定する

洗剤 を押す (押すたびに表示が切り替わります)



柔軟剤を設定したいときは、**柔軟剤** を押して、液体洗剤と同じ操作をしてください。

3 を押す (スタートボタンを押すと、設定が記憶されます)

操作を終了する場合は、 を押して、電源を切ってください。(水栓を閉める)

液体洗剤・柔軟剤の補充について

タンク内の液体洗剤や柔軟剤の残量が少なくなったときは、点滅でお知らせします。
液体洗剤や柔軟剤を補充してください。



液体洗剤タンク内の残量が少なくなっています。



液体洗剤・柔軟剤タンク内の残量が少なくなっています。



柔軟剤タンク内の残量が少なくなっています。

残量が少ない状態で放置すると、液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったり、固まったり分離したりして、溶け残りにより経路が詰まる原因になります。

手動投入の使いかた

(洗濯1回分を手動投入口(白)から投入する)

洗剤と漂白剤の投入口は同じです(左側)。
柔軟剤のみ投入口が異なります(右側)。

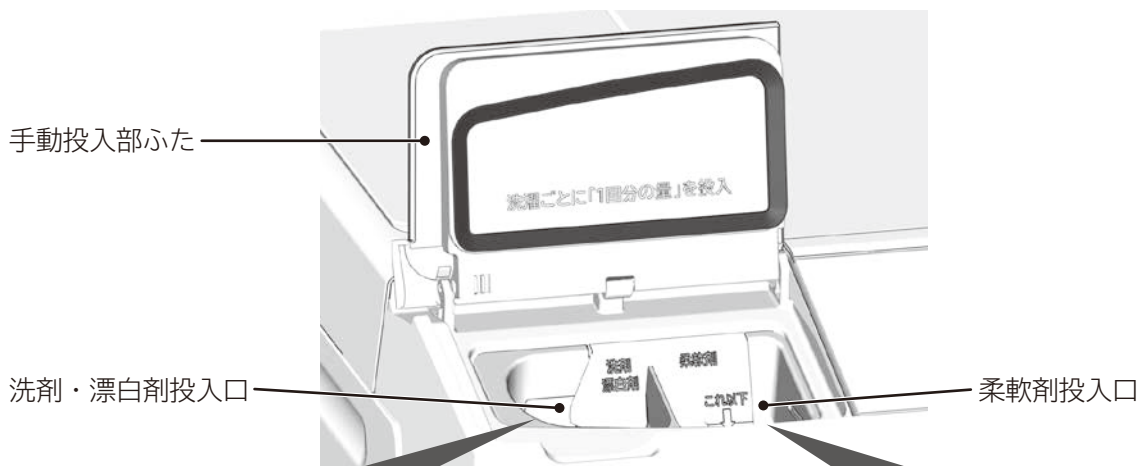


ご注意

- 誤って手動投入口から自動投入タンクの洗剤を補充しないでください。
※運転中、多量の泡が発生して洗濯機が破損したり、排水口から水や泡があふれるおそれがあります。
- 塩素系漂白剤は手動投入口へ入れないでください。→(P.21 漂白剤の種類)

手動投入口から1回分の洗剤・漂白剤・柔軟剤をいれる

手動投入部ふた(手前側)を開けてご使用ください。※奥側のふたは、自動投入部ふたです。
洗剤・漂白剤・柔軟剤は洗濯ごとに「1回分の量」をいれてください。→使用量の目安(P.22、23)



粉末 合成洗剤・漂白剤
液体 合成洗剤・漂白剤・石けん

- 溶けにくい洗剤は、水で溶かしてから入れる
- 固まりは、砕いてから入れる
- 粉石けん(天然油脂)は溶けにくいいため使用しない
※水漏れや故障の原因になります。
- 予約運転時は液体石けんを使用しない
※詰まりや水漏れの原因になります。
- 粉末と液体の組み合わせで投入しない
液体洗剤と粉末漂白剤
粉末洗剤と液体漂白剤など

柔軟剤

- 表示に従って適量を入れる
※液面が「これ以下↓」(80mL以下)の表示を超えないように入れてください。
- 濃縮タイプなど流れにくいものは、同量の水で溶かしてから入れる
- 柔軟剤は固まりやすいため、入れたまま長時間放置しない
- 分離・固化したものは使わない

ドラムに直接入れて使うもの

- ジェルボール型洗剤
- タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤
- ビーズ仕上剤

洗濯機では使えないもの

- 重曹
故障の原因になります。
- 粉石けん(天然油脂)
溶け残りにより詰まりが生じ、水漏れの原因になります。

漂白剤の種類

漂白剤は、容器に記載されている使用量の目安および注意書きに従って、正しく使用してください。

酸化型	酸素系 (ワイドハイター、ブライツSTRONG など)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物に使えません。 白物に限り、お洗濯前のつけおき(短時間) に使えます。
還元型 (ハイδροハイター)	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの 芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。	

漂白剤・クエン酸などを使用したとき(乾燥前の注意点)

手洗い洗濯時、漂白剤などを使用した場合は、ニオイが残らない程度によくすすいでから乾燥してください。
洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

衣類の黒ずみ・黄ばみが気になるとき

- 洗剤が少な過ぎたり、入れ過ぎたりすると、汚れ落ちがわるくなります。
- 柔軟剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すたびに柔軟剤が洗濯物に蓄積しやすくなります。

黒ずみ・黄ばみを落としたいときは、洗面器などを用いて下記をお試しください。

- ・ 3倍濃度の洗剤液に一晩つけおきしたあと、洗濯してください。
- ・ 白物は塩素系漂白剤または還元型漂白剤(ハイδροハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。

ご注意 洗濯物を傷める場合もありますので、洗剤・漂白剤の注意書きや洗濯物の洗濯表示などを確認してください。
状態によっては元通りに直せない場合があります。

お願い ●ドア裏側の金属部、洗濯機外側のプラスチック部に、洗剤、漂白剤、柔軟剤が付着した場合は、
湿った布ですぐにふき取ってください。
さびの発生や、破損の原因になります。
●運転中は手動投入部ふたを開けないでください。
水が飛び散るおそれがあります。

手動投入の使いかた つづき

洗剤や柔軟剤は、下記手順に従って表示された目安の量を手動投入口から入れてください。→(P.20)

手動投入時の運転の手順

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた洗剤量が表示されます。

準備 水栓を開ける → 洗濯物を入れる → ドアを閉め、電源を入れる

自動投入を使用しない場合は設定を解除しておいてください。→(P.19)

洗剤量(目安)表示

表の見かた

例えば、水量 30L に対する使用量が 25mL の洗剤をお使いの場合、操作パネルに洗剤量が 0.9 杯と表示されたときは、50mL を投入口に入れてください。

洗濯物の量 (目安)	洗剤量 (目安)表示	合成洗剤 液体 25mL リキッド トップクリア
4~6kg	洗剤 0.9 杯	50mL

洗剤量(目安)表示が表示される

洗濯物の量 (目安)	洗剤量 (目安)表示
10~12kg	洗剤 1.1 杯
6~10kg	洗剤 1.0 杯
4~6kg	洗剤 0.9 杯
2~4kg	洗剤 0.8 杯
1~2kg	洗剤 0.6 杯
~1kg	洗剤 0.4 杯

1 コースを選び、を押す

(運転の準備が始まり運転中の表示が点滅します)
ドラムが回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

洗濯物の量に合わせた洗剤量(目安)が表示されます。



2 右表を参考に洗剤、漂白剤、柔軟剤を入れる→(P.20)

洗剤量の表示から約1分後に運転がスタートします。
すぐに運転を開始したい場合は点滅しているコースボタンを押してください。

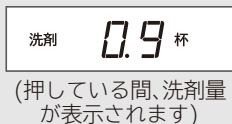
運転時間(目安)表示に切り替わります。



洗剤量(目安)の再表示

洗い終了までの間に

を押す



約1分以内に洗剤を入れられなかった場合は、「一時停止」ボタンを押し、洗剤を入れたあと、再度「スタート」ボタンを押して運転を再開させてください。

運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

洗剤および洗濯物の量

- 洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、水漏れや排水口から泡があふれるおそれがあります。
- おしゃれ着用洗剤(毛・絹用)は泡立ちやすいので、「おしゃれ着」「デリケート」コースをご使用ください。
- 表の洗濯物の量は、JIS(日本産業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
洗濯物の量は、最大洗濯容量の7~8割が適当です。
- 洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、上表を目安に入れてください。
(洗剤に付属のスプーンやキャップを使用する)
- 洗剤、柔軟剤、粉末漂白剤は溶けにくい銘柄(本表にない海外製など)があります。
事前に冷水での溶け具合を確認して、溶けにくい場合は投入しないでください。

洗剤・漂白剤・柔軟剤量

使用する洗剤・漂白剤・柔軟剤の容器に記載されている使用量および注意書きに従って、正しく使用してください。

※ おしゃれ着コースでは、液体中性洗剤(毛・絹用)を使用してください。

(2022年9月現在)

合成洗剤						石けん (天然油脂)	漂白剤				柔軟剤									
粉末		液体		液体中性	液体	液体	粉末	濃縮	普通	濃縮	普通	濃縮	普通							
水量30Lに対する洗剤使用量(容器の記載を確認)																				
18g	30g	10mL	25mL	30mL	40mL	45mL	8g	10g	20mL	40mL	7mL	10mL	16mL	20mL						
アタック	トップフラチナクリア	ナノックス	アタックZERO	アタック	トップクリアリキッド	アリエール	エマール・アクロン	おしゃれ着用洗剤※	液体石けん (ミヨシ)	極パウダー	ブライトSTRONG	ワイドハイターPRO 強力分解パウダー	ブライトSTRONG	ワイドハイター EXパワー	ワイドハイター 手間なしブライト	ふんわりソフラン	ソフラン	ハミング消臭実感	レノア	ハミング
46g	72g	24mL	60mL	72mL	44mL	49mL	11g	13g	22mL	44mL	19mL	24mL	40mL	48mL						
42g	66g	22mL	55mL	66mL	40mL	45mL	10g	12g	20mL	40mL	17mL	22mL	36mL	44mL						
38g	60g	20mL	50mL	60mL	37mL	42mL	9g	11g	15mL	30mL	15mL	20mL	33mL	40mL						
34g	54g	18mL	45mL	54mL	34mL	39mL	8g	10g	13mL	25mL	13mL	18mL	30mL	36mL						
26g	42g	14mL	35mL	42mL	28mL	33mL	6g	8g	12mL	23mL	11mL	16mL	24mL	30mL						
18g	30g	10mL	25mL	30mL	22mL	27mL	5g	7g	10mL	20mL	9mL	11mL	18mL	22mL						

お洗濯の前に

重曹は使用しないでください。故障の原因になります。

洗濯のりを使った洗濯のしかた

使用できる洗濯のり

使用できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限りです。








事前に成分表示を確認し、化学合成のり以外は使用しないでください。(故障の原因)

- 洗濯のりの容器に表示されている分量を目安にしてください。ドラム式は、水の使用量が少ないため、若干硬めに仕上がる場合があります。気になる場合は、少なめに入れてください。
- のり付けした洗濯物は、乾燥運転しないでください。
- 洗剤・柔軟剤は入れません。自動投入が設定されている場合は、解除してください。→(P.19)

のり付け運転の手順

準備

- ① 電源を入れて、脱水のみ「1分」で運転する(脱水終了後、電源が切れる)
- ② 洗濯のりを1L程度の水で薄める
洗面器などを用いて薄めてください。
- ③ 電源を入れて、水栓を開ける
- ④ のり付けする洗濯物(1.5kg以下)を入れ、ドアを閉める
洗濯物の量と重さの目安→(P.16)

- 1  を押して「標準」コースを選び、洗い「6分」、脱水「1分」を設定する
洗剤・柔軟剤は入れません。自動投入が設定されている場合は解除してください。
- 2  を押す(スタートする)
- 3 給水が始まったら  を押して一時停止する
- 4 手動投入部の洗剤・漂白剤投入口に、薄めた洗濯のりをあふれないようにゆっくり投入する
- 5  を押す(運転が再スタート)
- 6 運転終了後、洗濯物を取り出してドアを閉める
- 7 のり付け運転後、ドラムに付いたのりを洗う
 ① を押す
- 8  を押して「標準」コースを選び、洗い「25分」、すすぎ「3回」、脱水「4分」を設定する
※洗剤、柔軟剤、洗濯物はいれないでください。
- 9  を押す
- 10 運転終了後、水栓を閉める
- 11 糸くずフィルターをお手入れする→(P.52、53)

運転コース一覧表

下記の内容を目安に運転コースを選んだり、機能を組み合わせてご使用ください。

運転コースの種類	できること・やりたいこと	洗濯物の種類	洗濯・乾燥できる最大容量		
			洗濯	洗▶乾	乾燥
標準 →(P.28)	普段の洗濯物を洗濯・乾燥する	・パジャマ ・肌着など 	▶ 12kg	▶ 6kg	▶ 6kg
すすぎ1回 →(P.28)	すすぎ1回の専用洗剤で洗濯・乾燥する	・ワイシャツ ・パジャマなど 	▶ 12kg	▶ 6kg	▶ -
おいそぎ →(P.28)	軽い汚れを短時間に洗濯する	・パジャマ ・肌着など 	▶ 6kg	▶ -	▶ -
洗剤直ぬり →(P.29)	部分汚れの洗濯物を洗う	・普段の洗濯物 	▶ 2kg	▶ -	▶ -
手造り →(P.30)	自分でコースを造る	・普段の洗濯物 	▶ 12kg	▶ 6kg	▶ -
柔らか →(P.30)	タオルなどを風合いよく洗う	・タオルなど 	▶ 4.5kg	▶ -	▶ -
デリケート →(P.31)	 表示のあるデリケートな衣類を洗う	・ランジェリー ・ストッキングなど 	▶ 3kg	▶ -	▶ -
おしゃれ着 →(P.32)	 P表示のある衣類を形くずれを抑えながら洗う	・スカート ・セーターなど 	▶ 3kg	▶ -	▶ -
毛布 →(P.34)	毛布や掛け布団などを洗う	・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベットパッドなど 	▶ 毛布 5kg 掛け布団 1kg 肌掛け布団 0.5kg	▶ 毛布 3kg 掛け布団 1kg 肌掛け布団 0.5kg	▶ 毛布 3kg 掛け布団 1kg 肌掛け布団 0.5kg
ナイト →(P.37)	静かに運転する	・普段の洗濯物 	▶ -	▶ 4.5kg	▶ 4.5kg
静止乾燥 →(P.38)	ドライマークの付いた衣類や靴などの乾燥する	・スカート ・セーター ・靴など 	▶ -	▶ -	▶ 0.4kg
ダニ対策 →(P.39)	温風を吹きつけてダニ対策をする	・毛布 ・シーツ ・枕カバーなど 	▶ 3kg	▶ -	▶ -
除菌清潔プラス →(P.40)	温風を吹きつけて除菌・消臭、ウイルスを抑制する	・スーツ ・ぬいぐるみなど 	▶ -	▶ -	▶ 1kg
花粉 →(P.40)	風を吹きつけて花粉を落とす	・肌着類 ・タオルなど 	▶ -	▶ -	▶ 2kg

組み合わせることができる機能

→(P.18)

→(P.43)

→(P.46、47)

液体洗剤・柔軟剤自動投入	予約	脱水/乾き具合
液体洗剤・柔軟剤自動投入	予約	脱水/乾き具合
液体洗剤・柔軟剤自動投入	予約	脱水具合
柔軟剤のみ自動投入	予約	脱水具合
液体洗剤・柔軟剤自動投入	予約	脱水/乾き具合
液体洗剤・柔軟剤自動投入	予約	
液体洗剤・柔軟剤自動投入		
柔軟剤のみ自動投入		
液体洗剤・柔軟剤自動投入	予約	
液体洗剤・柔軟剤自動投入	予約	乾き具合

液体洗剤・柔軟剤自動投入

液体洗剤・柔軟剤自動投入

洗濯のたびに液体洗剤や柔軟剤を自動で投入します。

脱水/乾き具合

脱水の回転数と乾燥時の乾き具合を「しっかり」「ふつう」「弱め」に調節することができます。

標準コース・すすぎ 1 回コース

すすぎ1回推奨の洗剤で、節水や時短運転したいときは、「すすぎ1回」コースをおすすめします。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

1

 または  を押して「標準」または「すすぎ1回」コースを選ぶ

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.44)

※洗乾コースは脱水時間の変更はできません。

2

1  を押す

手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剂量に従って、

洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)

漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れる(柔軟剤は投入口が異なります)

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

おいそぎコース

軽い汚れを短時間に洗濯したいときにおすすめです。

洗濯運転のみのコースです。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

1

 を押して「おいそぎ」コースを選ぶ

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.44)

2

1  を押す

手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剂量に従って、

洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)

漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れる(柔軟剤は投入口が異なります)

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

洗剤直ぬりコース

汚れの気になるところに洗剤をしみ込ませて、汚れを落とすコースです。

容量 2kg以下

洗剤のぬりかた

- 濃縮液体洗剤を汚れの気になる部分に10mL垂らして付けてください。
- 汚れの気になる部分が複数か所ある場合、10mLを分割してそれぞれ垂らして付けてください。
- 洗剤を付けすぎると泡が多量に発生し、泡あふれのおそれがあるため、適量を守ってご使用ください。

漂白剤・柔軟剤入り洗剤はこのコースでは使えません。

運転中に濃度が高くなることで、色落ちや溶け残りにつながるおそれがあります。

衣類に直接塗布できる洗剤・漂白剤であっても、塗った後すぐ洗う指示がある銘柄はこのコースでは使えません。

初めてこのコースで洗う衣類など色落ちが心配な場合は、事前に目立たない部分に数滴垂らして運転し、確認した上で使用してください。

準備

洗濯物の汚れが気になるところに洗剤をしみ込ませる

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

液体洗剤の自動投入は設定できません。

洗剤は、事前に塗布するため、手動投入も不要です。

また、漂白剤を使わないコースです。

使
い
か
た

1

洗濯 を押して「洗剤直ぬり」コースを選ぶ

すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.44)

2

スタート/一時停止 を押す

柔軟剤を手動投入する場合は、洗濯物の量1～2kg時の柔軟剤を入れる
→(P.22、23)

洗剤・漂白剤は使用できません。

運転をスタートすると、すぐに残時間が表示されます。

▲25	注水	自動	自動	
▲15	4	9	90	
▲12	3	4	60	
▲9	2	2	30	
▲6分	1回	1分	15分	
	洗い	すすぎ	脱水	乾燥

送風・洗いが終了するまで「25」が点滅します。(105分程度)

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

手造りコース

洗い時間、すすぎ回数、脱水時間をお好みに合わせて設定できるコースです。
一度運転すると、設定した内容は記憶されるので、次回以降「手造り」コースを選べば、
同じ設定で運転することができます。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

1

 または  を押して「手造り」コースを選ぶ

    を押して、洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を設定する→(P.44)

※洗乾コースは脱水時間の変更はできません。

2

1  を押す (スタートボタンを押すと、設定が記憶されます)

手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剂量に従って、
洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)

漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れる(柔軟剤は投入口が異なります)

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

柔らかコース

脱水運転中に温風を吹きかけて、タオルなどを肌ざわりよくして柔らかく仕上げます。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

1

 を押して「柔らか」コースを選ぶ

洗い・すすぎの時間や回数を変更する→(P.44)

2

1  を押す


手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剂量に従って、
洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)

漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れる(柔軟剤は投入口が異なります)

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

- 乾燥できない洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
- お洗濯キャップ(別売り)は使用できません。

デリケートコース

表示のある衣類や、ランジェリー、ストッキングなどをやさしく洗います。
水をたっぷり使って洗うコースです。

洗濯できるもの

洗濯表示

(新表示)  (旧表示) 

上記の洗濯表示があっても、洗えないものがあります。→(P.14)

容量

3kg以下

使用する洗剤

液体中性洗剤または液体合成洗剤

使用できない洗剤もありますので、洗剤の容器に記載されている内容を確認してください。
粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

1

洗濯

を押して「デリケート」コースを選ぶ

すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.44)

2

1



スタート/一時停止
を押す

手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剤量に従って、
洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)(柔軟剤は投入口が異なります)
粉末洗剤は使用しないでください。



2

運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

使
い
か
た

おしゃれ着コース


ドラムをほとんど回転させずに、洗濯物の形くずれを抑えながらやさしく洗います。
 また、「脱水」のみの設定もできます。
 液体洗剤の自動投入が設定されているときは、自動で解除されます。
 液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)を手動投入してください。

洗濯できるもの	洗濯できないもの
<p>洗濯表示 (新表示)  (P) (P)</p> <p>(旧表示)  </p> <p>ウール、カシミアなどのセーター、カーディガン類 スーツ、ジャケット(ウオッシュャブル)、スラックス、スカート、学生服類 ブラウス、ワンピース、シャツ、ランジェリー類</p>  <p>容量 3kg以下</p> <p>使用する洗剤 液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤) 粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。</p>	<p>洗濯表示</p> <p>(新表示)  (F) (F)</p> <p>(旧表示)  </p> <p>表示のものは、洗濯機で洗濯できません。 →(P.14)</p>


- 衣類の形くずれを抑える目的で脱水を弱めにしているため、セーターなど水を含みにくい衣類では、脱水ムラが生じる場合があります。
- 水を含みやすい衣類は1枚だけで洗うと洗濯物の片寄りが大きくなります。ほかの洗濯物を2、3枚追加して洗ってください。

準備 水栓を開ける >> 洗濯物を入れる >> ドアを閉め、電源を入れる

手順

- 1** 洗濯  を押して「おしゃれ着」コースを選ぶ

液体洗剤の自動投入を設定しているときは自動で解除されます。
 柔軟剤の自動投入設定は解除されません。

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.44)
- 1**  を押す

液体おしゃれ着用洗剤(液体中性洗剤)を、手動投入口から0.7杯入れる→(P.20)

粉末洗剤は使用しないでください。
 柔軟剤を手動投入するときは、自動投入の設定を解除してください。

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

衣類の干しかた

シャツやスラックスなどは、シワを伸ばし形を整えてハンガーにかけて干してください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてご使用ください。

ニットなどは、形を整えて平干ししてください。

平干し用のネットや木製以外の風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



衣類が縮んだとき

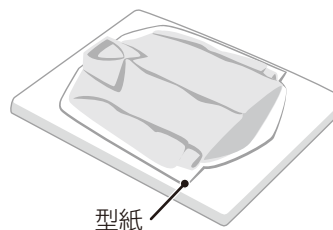
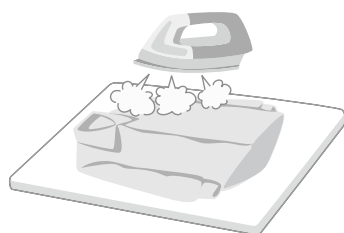
素材、織りかた、厚さ、形態によって水につけるだけで縮むものもあります。洗濯表示、素材表示を確認してください。

縮みや形くずれの直しかた

ウールは縮みやすい衣類です。もし縮んだ場合は、次の方法である程度元のサイズに戻ることがあります。洗濯後、縮んでしまったときのために元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ形を整えます。

スチームをたっぷりあてたあと、洗濯前に取っておいた型紙に合わせて元の形に伸ばし、形を整えます。



毛布コース

毛布など大物の洗濯物を傷めず洗い上げます。

洗濯表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。

毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを洗うときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。洗濯物を傷める場合があります。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

1

洗濯

洗・乾

乾燥

のいずれかを押して「毛布」コースを選ぶ

「洗濯」運転のみ脱水時間を変更することができます→(P.44)

2

1



を押す

手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剂量に従って、洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)(柔軟剤は投入口が異なります)洗剂量(目安)表示は0.5杯になります。

2

運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

お洗濯キャップの使いかた

洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防ぐため、下記表の条件により別売り部品のお洗濯キャップが必要になります。別売り部品→(P.81)

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。その場合は、保証の対象外になります。

(洗濯物の損傷費用はお客様負担となり、部品の修理は有料となります)

運転方法	毛布		掛け布団	
	洗濯物の容量	お洗濯キャップ	洗濯物の容量	お洗濯キャップ
洗濯	3kg未満	必要ありません	1kg以下	必要です
	3kg～5kg	必要です		

お洗濯キャップについてのご注意



- 「乾燥」運転のあるコースでは、お洗濯キャップが使いません。熱によりお洗濯キャップが変形するおそれがあるため、洗濯容量を守って、お洗濯キャップなしでご使用ください。
- 「洗濯」運転は、乾燥の高温運転をしないため、お洗濯キャップをご使用いただけます。

洗濯できるもの







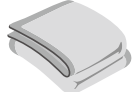

洗濯表示

(新表示)  または 、(旧表示)  または  があるもの

使用する洗剤



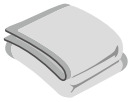
液体合成洗剤

粉末洗剤は使用しないでください。溶け残るおそれがあります。

	毛布	掛け布団
素材	化繊(アクリルまたはポリエステル)、綿	詰め物素材が化繊100%
洗濯表示	新表示:  旧表示: 	詰め物素材が羽毛の場合 新表示:  または  旧表示:  または 
サイズ	ダブルサイズ : 1枚(5kg以下) シングルサイズ: 3枚(1枚当たり1.5kg以下) 	掛け布団 シングルサイズ: 1枚(1kg以下) 肌掛け布団 シングルサイズ: 1枚(1枚当たり0.5kg以下) 
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミア素材のもの ●電気毛布	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー素材が絹のもの

※洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

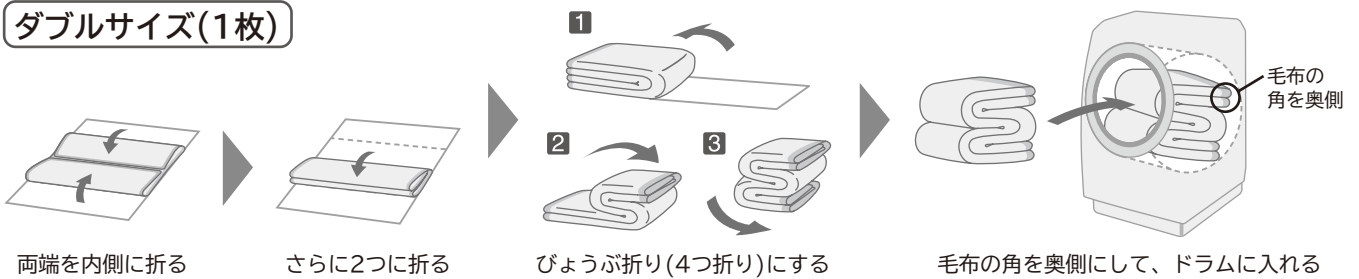
洗濯～乾燥できるもの

	毛布
素材	化繊(アクリルまたはポリエステル)
洗濯表示	新表示:  旧表示: 
サイズ	ダブルサイズ : 1枚(3kg以下) シングルサイズ: 2枚(1枚当たり1.5kg以下) 
洗▶乾できないもの	●電気毛布

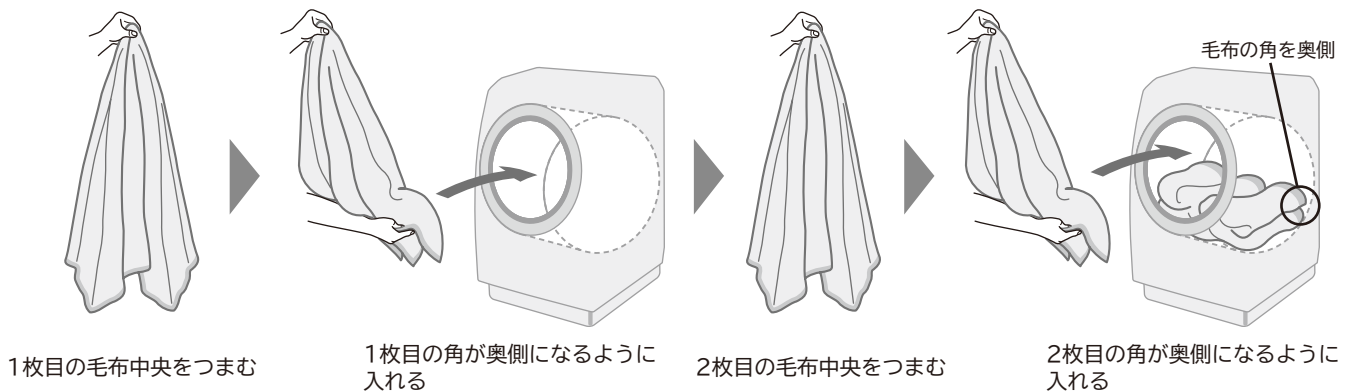
毛布コース つづき

毛布・掛け布団の折りかた・入れかた

ダブルサイズ(1枚)



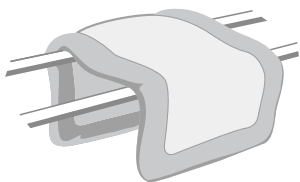
シングルサイズ(2枚以上)



毛布の角を奥側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。



コの字形に干すと、
乾きが早くなります

- 毛布 : 湿っているうちにブラシで一方に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
- 掛け布団 : 時々裏返すと乾きやすくなります。
また、詰め物をほぐすとふっくら仕上がります。
- 羽毛の掛け布団 : 詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。
- カーテン : レールにかけて形を整えて干すと、シワが伸びてきれいに仕上がります。
カーテンから水滴が垂れる場合は、床にタオルなどを敷いてください。
シワを減らすために、脱水時間は1~3分に設定することをおすすめします。

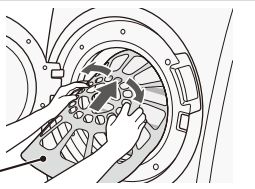
お洗濯キャップの使いかた


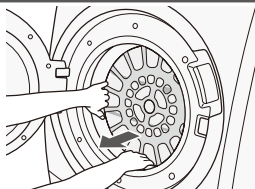
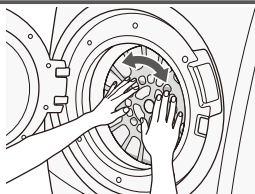
お洗濯キャップは、洗濯運転中に洗濯物の飛び出しを防ぐため、必要になる場合があります。

お洗濯キャップは付属されていません。別売り部品→(P.81)

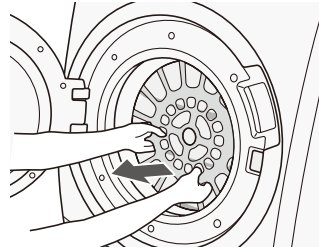
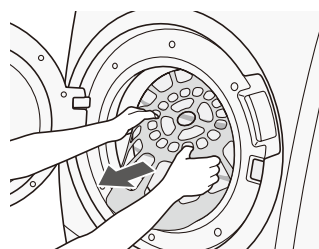
「洗▶乾」「乾燥」運転するときは、熱によりお洗濯キャップが変形するおそれがあるため、使用しないでください。

お洗濯キャップの取り付けかた

- 1 お洗濯キャップを曲げ、上側から挿入する


お洗濯キャップ
- 2 お洗濯キャップの下側を変形させて押し込む

- 3 お洗濯キャップの外側を手前に引き、ドラムの内側にあてる

- 4 すべてドラムに入っているか確認する
 お洗濯キャップに手をかけて、ドラムがスムーズに動くことを確認する


お洗濯キャップの取り外しかた

- 1 お洗濯キャップの下側を図のように持って、手前に引き上げる

- 2 下側が外れたら、手前に引き出す


お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、指や腕を挟まないよう注意してください。

ナイトコース

音を抑えて運転するため、夜間のお洗濯におすすめです。

容量 4.5kg以下

準備 ▶▶▶ 水栓を開ける ▶▶▶ 洗濯物を入れる ▶▶▶ ドアを閉め、電源を入れる

手順

- 1 洗▶乾 または 乾燥 を押して「ナイト」コースを選ぶ
 洗い・すすぎの時間や回数を変更する→(P.44)
- 2 ▶|| を押す
スタート一時停止
 手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剂量に従って、洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)
 漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れる(柔軟剤は投入口が異なります)
 2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

使いかた

静止乾燥コース

ドラムの回転を止めて低温で乾かします。

干したあとに湿りがある場合や、(新表示) (P) (旧表示) (P) 表示の衣類、靴などを乾燥したいときに使用してください。

静止乾燥できるもの

素材 ウール、ポリエステル、混紡
●セーター、カーディガン
●ブラウス、シャツ、ワンピース
●スラックス、スカート
●学生服、セーラー服
●靴やスリッパ

容量 0.4kg以下 (洗濯物の量は1枚)

ぬれている衣類は、洗濯標準コースの脱水を行ってから「静止乾燥」コースを使用してください。
洗濯表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談されることをおすすめします。

準備 ▶▶▶ 水栓を開ける ▶▶▶ 洗濯物を入れる ▶▶▶ ドアを閉め、電源を入れる

手順

1 乾燥 を押して「静止乾燥」コースを選ぶ

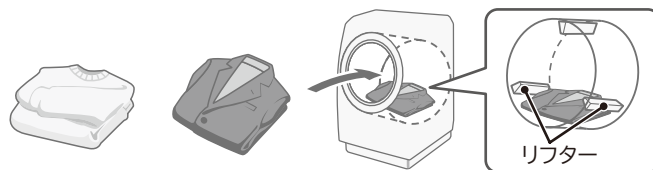
2 1 スタート/一時停止 ▶▶ を押す

- ドラムは回転しません。約97分間温風を当てたあと、冷却運転して電源が切れます。
- 途中で乾き具合を確認するときは、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

洗濯物の入れかた

洗濯物はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。



乾きムラがあるとき

洗濯物を反対側にたたみ直して、再度「静止乾燥」運転をしてください。
湿っている部分を上にすると風がよく当たります。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて元の形まで伸ばし、形を整えます。



ダニ対策コース

温風で繊維に潜むダニを加熱したあと、すすぎでダニのアレル物質(フンや死がい)を洗い流します。毛布などをより衛生的に洗いたいときにおすすめです。

洗濯できるもの	洗濯できないもの
<p>素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ●毛布(アクリル、ポリエステル) ●シーツ ●枕カバー <p>容量</p> <p>3kg以下</p> <p>毛布 シングルサイズ幅146cm×長さ203cm以下 毛布の折りかた・入れかた→(P.36)</p> <p>使用する洗剤</p> <p>液体合成洗剤 粉末洗剤は使用しないでください。 溶け残るおそれがあります。</p>	<p>素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ぬいぐるみ ●枕 ●掛け布団 ●厚手の毛布 ●羊毛(ウール)やカシミア素材のもの ●電気毛布 ●異なる素材・大きさのもの(2枚以上の場合)

お洗濯キャップは熱により変形するおそれがあるため、使用しないでください。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

手順

1

清潔 を押して「ダニ対策」コースを選ぶ

2

1 スタート一時停止 を押す

手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剂量に従って、洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)

洗剂量(目安)表示は0.5杯になります。
粉末洗剤は使用しないでください。

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

使
い
か
た

除菌清潔プラス・花粉コース

(「乾燥」運転で使えます)

「除菌清潔プラス」コースは、水で洗えないものも除菌・消臭、ウイルスを抑制して清潔に仕上げます。
「花粉」コースは、気になる花粉を洗わず落とします。

コースの使い分け

コース	こんな洗濯物に	最大容量	運転時間
除菌清潔プラス	ニオイや雑菌が気になるとき ニオイや雑菌、ウイルスなどの種類によっては、消臭・除菌・抑制できないものもあります。	1kg	60分
花粉	花粉を取りたいとき 洗濯物に付いた花粉を、ドラム内で落とし、排水と一緒に流します。	2kg	15分

除菌清潔プラスコースが使えるもの	除菌清潔プラスコースが使えないもの
<p>素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アクリル製品(強撚糸以外) ● スーツやスラックスなど ● 帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外) ● めいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していない製品) 	<p>素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ゴムやウレタンなどを使用した製品 ● ウレタン(スポンジ類)の入っためいぐるみなど ● 布団類などわたを使用した製品 ● ウールなどの獣毛およびその混紡製品 ● レーヨン、キュプラ、それらの混紡製品 ● タイツ ● レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品 ● 濃い色のプリントもの

- ・衣類などによっては、運転できないものがあります。洗濯表示をご確認ください。
- ・「除菌清潔プラス」コースの温度は約80℃、「花粉」コースは約50℃になります。
熱に弱い素材や接着剤を使用しているものは使用できません。
「花粉」コースはドラムを乾燥させてから運転すると、より効果的です。

準備 ▶ 水栓を開ける ▶▶▶ 洗濯物を入れる ▶▶▶ ドアを閉め、電源を入れる

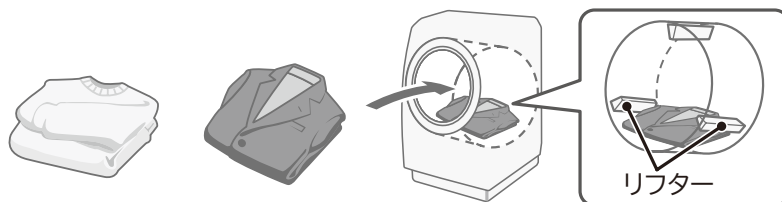
手順

1 **清潔** を押して「除菌清潔プラス」または「花粉」コースを選ぶ

2 **1** **スタート/一時停止** を押す **2** 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

洗濯物の入れかた(「除菌清潔プラス」コースのみ)

- 衣類はきちんとたたんでから、ドラム内のリフターの間に均一に広げて入れてください。
- 除菌をしっかりとしたい衣類は、上の方に入れてください。



乾燥する

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

脱水をして、衣類の水分を十分に飛ばしてから乾燥運転をしてください。→脱水のみ運転(P.44)

漂白剤(クエン酸)などを手洗い洗濯で使用した場合

ニオイが残らない程度にすすいでから乾燥してください。

洗濯物に漂白剤などが残ったまま乾燥すると、洗濯機の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めたりします。

乾きやすくするための運転前確認

- ・洗濯物はしっかり脱水されているか、または絡まっていないか確認してください
- ・冷却や除湿運転のために水を使用します。必ず水栓を開けて運転してください
- ・糸くずフィルター、排水ホース、排水口が詰まっていないか確認してください

「乾き具合」の設定（しっかり乾かしたいときの設定）

乾き具合を「しっかり」に設定すると乾きムラを防ぐことができます。

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。

運転開始前に調節してください。

1 電源切入
① を押す

2 洗・乾、乾燥 のいずれかを押して、コースを選ぶ
設定できるコース→(P.27)

3 脱水/乾き
具合 を押して、乾き具合を選ぶ
ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

表示なし (ふつう)	お買い上げ時
しっかり	乾きがわるい(乾きムラが多い)とき
弱め	乾き過ぎるとき (湿り気がやや多くなります)

4 スタート/一時停止
▶ を押して、電源を切る(スタートボタンを押すと設定が完了します)

使
い
か
た

乾きにくいときのお手入れ

お手入れ不足により乾きにくくなる場合があります。

「槽洗浄コース」を運転してください。→ドラムのお手入れをする(P.61)

乾燥する つづき

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

乾燥運転する

1

洗・乾、乾燥のいずれかを押して、コースを選ぶ

2

乾燥時間の初期設定は「自動」です。
シワがつきやすい洗濯物は、乾燥時間を設定することができます。
(以下の手順で設定してください)

シワがつきにくい洗濯物
肌着、Tシャツ、トレーナーなど

「自動」を設定する

「乾燥」コースボタンを押して
乾燥時間表示部に「自動」を点灯させる

シワがつきやすい洗濯物
綿のシャツ(薄手)、シーツ、パジャマ、
ハンカチ、綿ズボン、ブラウスなど

「30分」を設定する

「乾燥」コースの「標準」を選び、
乾燥時間ボタンを押して「30分」を選ぶ
(乾燥時間を指定すると、乾き具合の設定は無効になります)

3

スタート/一時停止
▶|| を押す

4

運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める
(乾燥後はシワをふせぐため早めに取り出してください)

乾燥のみ・追加乾燥運転する

濡れたものを乾燥するために乾燥運転のみ行いたいときや、乾きが悪いときなど追加で乾燥運転を行いたいときは、以下の手順で行います。

1

乾燥 を押して「標準」コースを選ぶ

洗濯物が乾くまで1時間以上の自動運転を行います。

時間を変更する場合

すすぎ 脱水 乾燥 「乾燥」ボタンを押し、
15/30/60/90分から時間を選ぶ
「標準」コースのみ時間を変更することができます。

表示例

自動	自動	自動	自動	自動
90	90	90	90	90
60	60	60	60	60
30	30	30	30	30
15分	15分	15分	15分	15分
乾燥	乾燥	乾燥	乾燥	乾燥

2

1 スタート/一時停止
▶|| を押す

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める
(乾燥後はシワをふせぐため早めに取り出してください)

予約運転をする

何時間後に終了させるかを選び、3時間後から24時間後まで、1時間単位で設定することができます。外出中や夜間に運転するときなどに便利です。

予約運転のしかた

「洗濯」運転：3～24時間後まで設定可能
「洗・乾」「乾燥」運転：5～24時間後まで設定可能

予約 を押すたびに設定時間を変更できます。
(長押しすると、予約時間が連続で切り替わります)

表示例 今から5時間後に運転を終了させたい場合

予約 8:05 時間後
洗剤 杯分
あと約 分

準備 水栓を開ける >> 洗濯物を入れる >> ドアを閉め、電源を入れる

手順

1 洗濯、洗・乾、乾燥 運転コースを選んでボタンを押す

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する→(P.44)

2 **予約** を押して「何時間後に終了させるか」を設定する

3 **1** **▶||** を押す(予約待機後に設定した運転がスタート)

運転内容を表示したあと、「予約」のみが表示されます。そのあとドアのロックが解除されます。手動投入するときは、操作パネルに表示された洗剤量に従って、洗剤を「洗剤・漂白剤投入口」から入れる→(P.20)
漂白剤を使用するときは、続けて漂白剤を入れる(柔軟剤は投入口が異なります)

2 運転終了後、洗濯物を取り出してから水栓を閉める

お願い

予約運転には、ジェルボール型洗剤は使用しないでください。
ドラム内に水分が残っていると、ジェルボール型洗剤のフィルムが溶け、洗剤液が直接洗濯物に触れる可能性があり、長時間経過するとしみになるおそれがあります。

こんなときには

予約内容の確認：**予約** を押す(押している間、予約運転の内容が表示されます)

予約の取り消し：**①** を押して電源を切る(電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます)

予約の変更：**①** を押して電源を切り、初めからやり直す

衣類の追加：電源を切らずに、洗濯物を入れる

(予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちがわるくなったり、乾きムラの原因になります)

- 洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
- 予約運転をするときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
- 洗濯物のシワを防ぐため、運転終了後は洗濯物を早めに取り出し干してください。
長時間放置すると、ニオイの原因になります。
「洗・乾」運転する場合は、ふんわりガード「設定あり」にすることをおすすめします。→(P.50)
- 予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度ドラムの水を排水してから運転してください。

洗い・すすぎ・脱水の時間や回数を変更する

(脱水のみ運転など)

洗い・すすぎ・脱水の設定を変更して運転する

洗い・すすぎ・脱水の設定を個別に変更したり、それぞれを組み合わせで運転することができます。設定内容は記憶されないため、良く使う運転については「手造り」に登録すると便利です。→(P.30)

コースによっては変更できない場合があります。

例：乾燥運転時、脱水時間は自動で設定されるため変更できません。

準備

水栓を開ける

洗濯物を入れる

ドアを閉め、電源を入れる

1

洗濯 を押して「標準」コースを選ぶ

2

洗い すすぎ 脱水 のいずれかを押して運転時間や脱水回数を変更する
(変更可能な運転内容(下表)参照ください)

例) 洗濯運転の標準コースで脱水のみを1分運転する場合には 脱水 を3回押します。
(初期設定は「4分」のため、→9分→無表示→1分と変わります)

3

スタート/一時停止 を押す (設定した運転がスタートします)

運転終了後は、運転した内容に応じて、後の作業を行ってください。



変更可能な運転内容

設定したい運転内容	操作ボタン	設定可能な時間や回数 ボタンを押すたびに下記順に変更できます。
脱水のみ	脱水 を押して設定する	排水後、脱水運転します。 → 1分 → 2分 → 4分 → 9分 → 無表示
排水のみ	脱水 を押して設定する	1分を設定してください。排水して脱水します。
洗いのみ	洗い を押して設定する	→ 6分 → 9分 → 12分 → 15分 → 25分 → 無表示 排水後、停止します。
すすぎのみ	すすぎ を押して設定する	→ 1回 → 注水 1回 → 2回 → 注水 2回 → 3回 → 注水 3回 → 4回 → 注水 4回 → 無表示 注水点灯なし：標準すすぎ 注水点灯あり：注水すすぎ(しっかりすすぎたいときに)
洗いとすすぎ	洗い + すすぎ をそれぞれ押して設定する	上記の「洗い」と「すすぎ」の設定が可能
すすぎと脱水	すすぎ + 脱水 をそれぞれ押して設定する	上記の「すすぎ」と「脱水」の設定が可能

※ 片寄り直しや排水などにより、設定時間よりも長く表示される場合があります。

音や振動・脱水や乾き具合などの設定方法

設定変更した内容は電源を切っても記憶されます。

運転スタート音・終了予告音・終了音の設定

運転スタート・終了予告・終了時のメロディ音を同時に変更することができます。

1

電源 切/入
① を押す

2

洗・乾 を3秒以上押す ▶

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。ご希望の音になるまで、設定の切り替えを繰り返してください。

メロディ → ブザー → 音なし
(お買い上げ時) (ボタン受付音あり)

設定完了をそれぞれの音でお知らせします。

3

電源 切/入
① を押す (電源を切る)

終了予告音の設定

予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。

(「洗▶乾」運転および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

1

電源 切/入
① を押す

2

スタート/一時停止
▶▶ を3秒以上押す ▶

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。

音あり → 音なし(お買い上げ時)
「ピッ・ピッ・予告音メロディ」 「ピッ・ピッ・ピー」

「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

「音あり」を設定しても、「運転スタート音・終了予告音・終了音の設定」が「音なし」に設定されていると、終了予告音は鳴りません。

3

スタート/一時停止
▶▶ を押して一時停止する (スタートボタンを押すと、設定が完了します)

4

電源 切/入
① を押す (電源を切る)

脱水時に、洗濯物の片寄りが起こり脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。

音や振動・運転具合などの設定方法 つづき

脱水具合を調節する（「洗濯」コースのみ設定可能です）

洗濯物の脱水ジワは、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

設定できないコース

「柔らか」「毛布」「デリケート」「おしゃれ着」「ダニ対策」コース

1

電源 切/入
① を押す

2

洗濯 を押してコースを選ぶ

3

脱水/脱水
具合 を押す ▶

押すたびに表示が切り替わります。

表示なし (ふつう)	お買い上げ時
しっかり	脱水が足りないとき 干す時間を短くしたいとき
弱め	脱水ジワが気になるとき

4

スタート/一時停止
▶|| を押す (スタートボタンを押すと設定が完了します)

5

電源 切/入
① を押す (電源を切る)

脱水「1分」は、「しっかり」が設定できません。

乾き具合を調節する（「洗▶乾」「乾燥」コースのみ設定可能です）

乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

設定できないコース

「毛布」「静止乾燥」「除菌清潔」「花粉」コース、「洗▶乾」「乾燥」運転の「15/30/60/90分」

1

電源 切/入
① を押す

2

洗▶乾、乾燥 のいずれかを押し、コースを選ぶ

3

脱水/乾き
具合 を押す ▶

押すたびに表示が切り替わります。

表示なし
(ふつう)

お買い上げ時

しっかり

乾きがわるい(乾きムラが多い)とき

弱め

乾き過ぎるとき
(湿り気がやや多くなります)

4

スタート/一時停止
▶▶ を押す (スタートボタンを押すと設定が完了します)

5

電源 切/入
① を押す (電源を切る)

音や振動・運転具合などの設定方法 つづき



脱水運転時の振動や音を抑える（「洗濯」「洗▶乾」コースのみ設定可能です）




標準モードのほかに、振動や騒音を抑えて運転するモードや脱水立ち上がりをスムーズにするモードに切り替えられます。


1  を押す

2  を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3  を押す 
押すたびに表示が切り替わります。

	標準モード：お買い上げ時
	スムーズモード： 脱水の立ち上がりをスムーズにする(洗濯物の種類によっては、音や振動が大きくなる場合があります)
	低振動モード： 脱水時の振動や音を抑える (運転時間が長くなります)

4  を押す (スタートボタンを押すと設定が完了します)

5  を押す (電源を切る)

「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える

「洗▶乾」運転では乾燥行程時に高速脱水を行います。床の強度などの条件によっては、運転中に振動や音が大きくなる場合がありますので、ご使用状況に合わせて、調節してください。

1

電源 切/入
① を押す

2

洗い を3秒以上押す

受付音が鳴り、3秒以上押し続けるとお知らせ表示部に数字が表示されます。

3

すぎ を押す ▶

押すたびに表示が切り替わります。

	高速モード：お買い上げ時
	中速モード：乾燥中の振動や音を抑える (運転時間が長くなります)
	低速モード：乾燥中の振動や音を抑える (運転時間が長くなります)

4

スタート/一時停止
▶▶ を押す (スタートボタンを押すと設定が完了します)

5

電源 切/入
① を押す (電源を切る)

音や振動・運転具合などの設定方法 つづき

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ（ふんわりガード）

乾燥終了後、洗濯物を取り出すまでドラムを回転させ、ふんわり感を保ちます。
 (最長約2時間)ふんわりガード運転中は、ドアがロックされているため、一時停止ボタンを押してからドアを開けてください。

設定できないコース

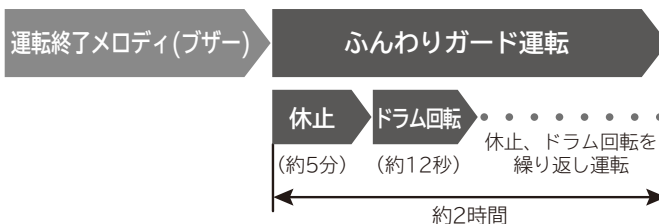
「毛布」「静止乾燥」「標準(乾燥15分)」「除菌清潔プラス」「花粉」コース

ふんわりガード運転の内容

12秒間のドラムの回転動作を5分間隔で約2時間運転します。「一時停止」ボタンを押した時点で、ドアのロックを解除し終了します。



🔒 が点灯します。
 また、「000」が点滅します。



1

電源 切/入
 ① を押す

2

脱水/乾き
 具合 を3秒以上押す ▶

受付音が鳴り、3秒以上押し続けると設定が変わります。
 設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし (お買い上げ時)	「ピー」音で お知らせします
	設定あり	「ピッ」音で お知らせします

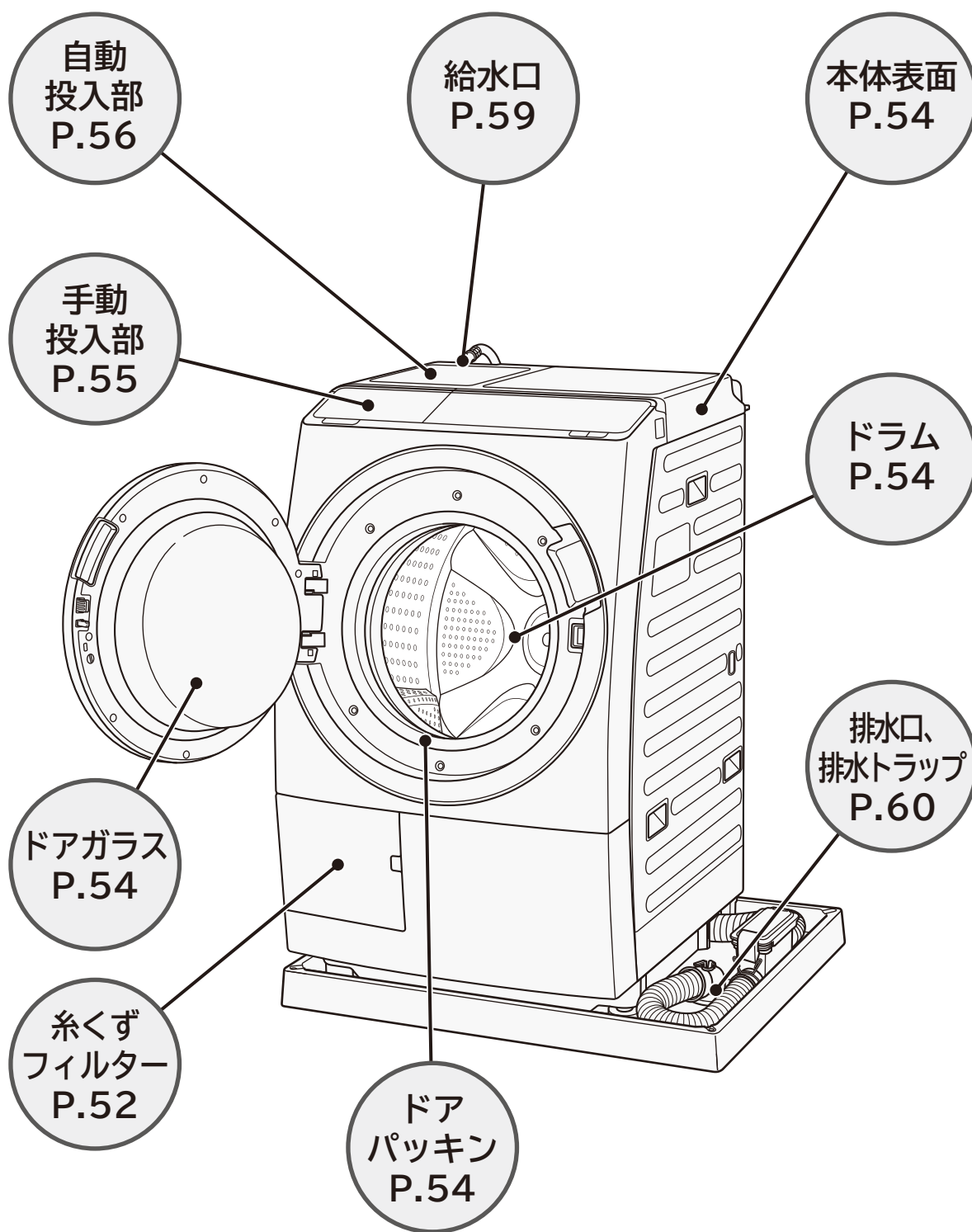
3

電源 切/入
 ① を押す (電源を切る)

お手入れをする

洗濯乾燥機の性能を十分発揮させ、長くお使いいただくため、お手入れの方法について説明します。

お手入れ部



使
い
か
た

お
手
入
れ

お手入れをする つづき

糸くずフィルター（お手入れの目安：1か月に1回程度）

定期的にお手入れしてください。

- 「フィルター確認」のお知らせが点灯したら、お手入れしてください。
場合によっては、糸くずのたまり具合が少ないときでも点灯します。
- 「洗▶乾」「乾燥」運転は、乾燥で出る糸くずがたまりやすくなります。
- 糸くずフィルターに糸くずがたまると、排水しにくくなり、排水エラー（お知らせ表示「C02」）になります。

運転中や、ドラムや排水ホースに残水がある場合（洗いのみの運転後など）は、糸くずフィルターを外さない
ドラムに水が入っている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、脱水してから
外してください。

準備

- ・脱水運転（1分）を行い、残水を排水する→(P.44)
「C02」のお知らせが表示された場合は、ドラムに多量の水が残っているおそれがあります。
- ・水が垂れる場合があるため、水受け（洗面器など）を手前に置いてください。

1

糸くずフィルターカバーを開ける

糸くずフィルターカバー



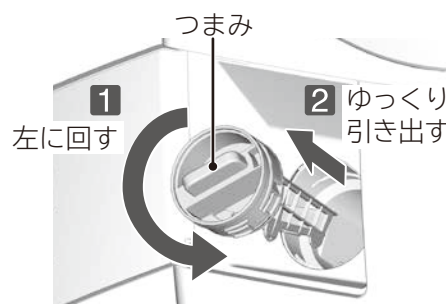
2

糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつまみを左の方向に回す

2 回転が止まったら手前に引き出す

- 残水が出る場合があるので、水受けなどで受けてください。
- 糸くずフィルター内部にたまった糸くずが洗濯機内部に落ちないように注意してください。
- 糸くずフィルター差し込み部が汚れている場合は、入口周辺のみふき取ってください。奥まで手を入れるとけがのおそれがあるため、歯ブラシなどでお手入れしてください。



3

糸くずを取り除き、洗い流す

汚れがひどいときは、歯ブラシや綿棒などで掃除してください。
このとき、ゴムパッキン（黒色と半透明の2本）に塗布している
潤滑剤をふき取らないようにしてください。
糸くずフィルターが回しにくくなります。

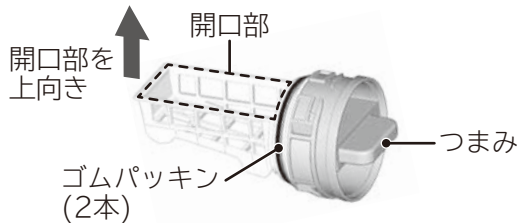


4

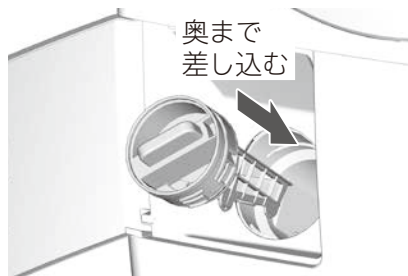
糸くずフィルターを取り付ける

1 糸くずフィルターの開口部を上に向ける

- 糸くずフィルターのゴムパッキンが外れていないことを確認してください。
- 糸くずフィルター取り付け部やゴムパッキン部に、糸くずなどが付着していないことを確認してください。



2 糸くずフィルターの開口部を上に向けた状態で奥までしっかり差し込む



3 つまみを右に「カチッ」と音がするまでしっかり回す

「カチッ」と音がするまで回されていないと「フィルター確認」と「C16」が表示され、運転できません。→(P.64)



5

糸くずフィルターカバーを閉める

⚠ 注意

- 糸くずフィルターやゴムパッキンが破損した場合は、すぐに取り替える→(P.81)
水漏れや故障の原因になります。
- 糸くずフィルターにネットやフィルターを取り付けない
水漏れや故障の原因になります。

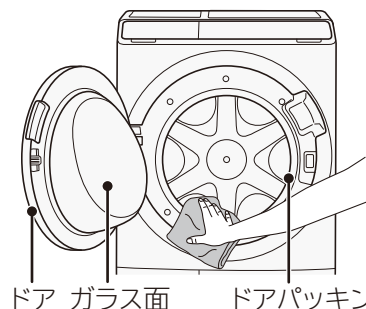
お手入れをする つづき

本体表面

水滴や汚れが付着しているときは、柔らかい布でふき取ってください。

ドアガラス・ドアパッキン

- ドア内側のガラス面をふき取る際は、湿った布を使用してください。
- ドアパッキンやパッキン裏側に糸くずがたまると、水漏れや洗濯物への糸くず付着の原因になります。柔らかい布でふき取ってください。



- ご注意**
- ベンジン、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
 - ドアパッキン周辺をお手入れ後、ぞうきんや布などをドアパッキンへかけたりしないでください。ドアパッキンが変形し、水漏れの原因になります。

ドラム

水滴が付着したり、汚れているときはお手入れしてください。

- ドラム表面のお手入れには、ステンレス専用クリーナーを使用してください。
- ドラムのさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
※金属たわしなどは使わないでください。
- ドラムの汚れ・ニオイが気になるときは、「槽洗浄」コース、長時間お洗濯をしないときや、「花粉」コースの前などドラムを乾かしたいときに「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.61~63)

- ご注意**
- ステンレスドラムはさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
- ・ 鉄などを含む金属の部品(ヘアピンなど)のドラムへの長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
 - ・ ドラム内に塩素系漂白剤・洗剤・柔軟剤の長期間放置。

水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホースの水漏れ確認

水栓(蛇口)のパッキンなど、長年使用していると経年劣化・さびにより水漏れする場合があります。ご利用の際、定期的に水漏れがないかご確認ください。

万一水漏れが起きた場合は、水栓(蛇口)を閉めて点検・修理をご相談ください。→(P.86)

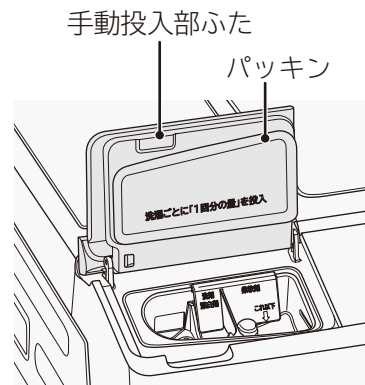
手動投入部ふた

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら布でふき取ってください。

1 手動投入部ふたを開ける

2 パッキンの汚れを布でふき取る

パッキンを無理に引っ張ったりしないでください。
変形や亀裂、傷付きなど、ふたが閉められなくなる原因になります。



手動投入部(手動投入ケース)

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら水で洗い流してください。

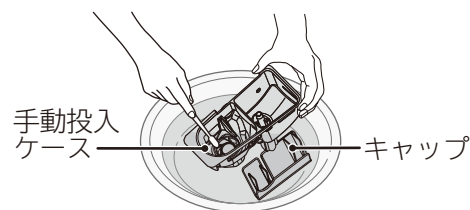
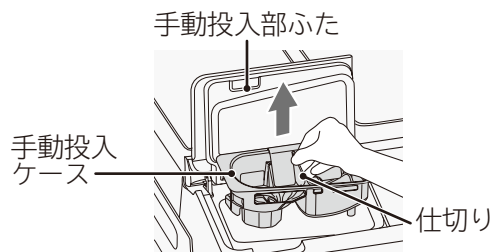
1 手動投入部ふたを開ける

2 手動投入ケースを上を持ち上げて取り外す

3 キャップを取り外し、汚れを洗い流す

- 洗剤が付着しているところを綿棒などで掃除してください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 手動投入ケースやキャップが凍結したときは、お湯(約40℃)に入れてください。

4 水気をふき取り、元どおりに取り付ける



細かい部分に洗剤が付着しているときは綿棒などで掃除する。

ご注意 手動投入ケースを外したまま運転しないでください。

お手入れをする つづき

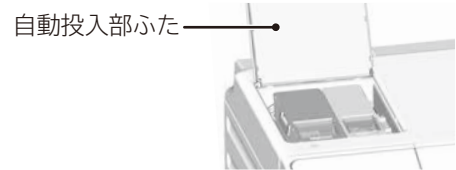
自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部

2～3か月に一度を目安に、お手入れをしてください。
また、次の場合にもお手入れをしてください。

- ・使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えるとき
- ・自動投入機能を1か月以上使わなかったとき
- ・「残量少」表示が点滅したまま、1週間以上自動投入タンクに液体洗剤や柔軟剤を補充しなかったとき
- ・タンク取付部に汚れが残っているとき
- ・透明ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき
- ・自動投入タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき

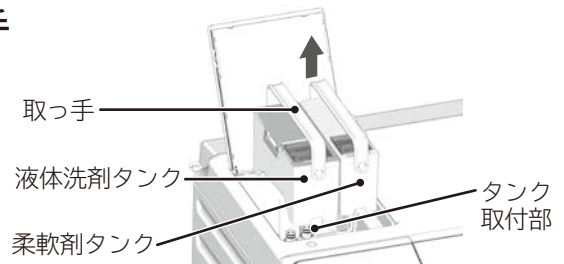
お願い お手入れの際には、洗濯・脱水槽の中に衣類を入れないでください。

1 自動投入部ふたを開ける



2 液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクの取っ手を持ってまっすぐに引き上げて取り外す

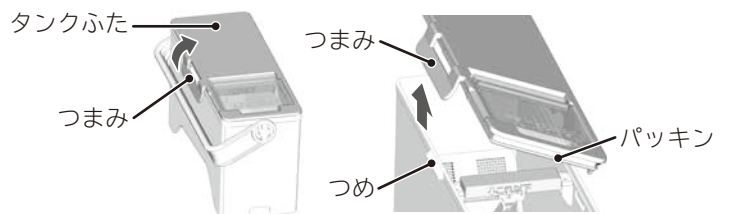
液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクを傾けると液体洗剤や柔軟剤がこぼれたり、タンク取付部に垂れたりすることがあります。
柔らかい布でふき取ってください。



3 タンクふたのお手入れをする

- 1 タンクふたのつまみを開いてつまみから外し、タンクふたを取り外す
- 2 タンクふたの汚れを洗い流す

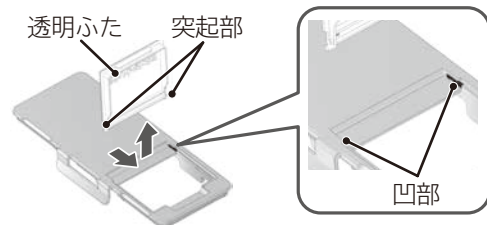
- パッキンを無理に引っ張らないでください。
変形や亀裂、傷が付いたり、パッキンが外れたりして液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
- パッキンに付着した液体洗剤や柔軟剤、ホコリは、湿った布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。



4 透明ふたのお手入れをする

- 1 透明ふたを開け、手前に引き、凹部から突起部を取り外す
- 2 透明ふたの汚れを洗い流す

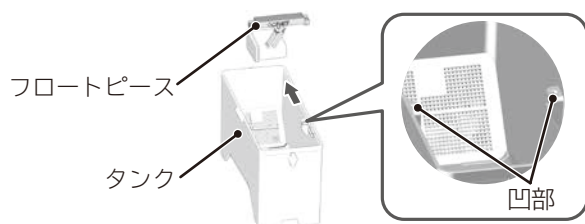
汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。



5 タンク内のお手入れをする

- 1 タンク内のフロートピースを持って、凹部から取り外す
- 2 タンク内とフロートピースの汚れを洗い流す

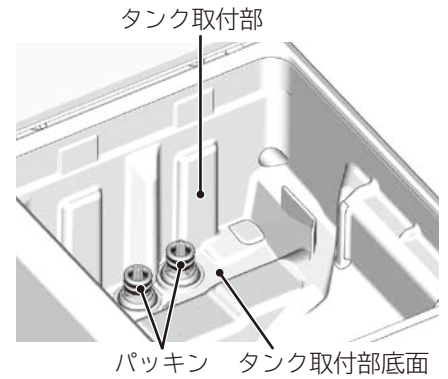
- タンク内は、泡立ち、ぬめりがなくなるまで、すすいでください。
- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約10分間浸し、湿った布でふき取ってください。



6

タンク取付部のお手入れをする タンク取付部周辺を湿った布でふき取る

- タンク取付部周辺に液体洗剤や柔軟剤の残りや汚れが付着していると、液体洗剤・柔軟剤経路の詰まりの原因になったりカビが発生することがあります。
- 使用する液体洗剤や柔軟剤の種類によっては、パッキンに色が移る場合があります。
- パッキン部をブラシなどで強くこすらないようにしてください。パッキンが傷み、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。
- タンク取付部底面に水やホコリが残っていないことを確認してください。



7

タンクを元どおり取り付ける

1 タンク内にフロートピースを取り付ける

2 タンクふたを取り付ける
「カチッ」と音がするまで押してください。

3 透明ふたを取り付ける

「カチッ」と音がするまで押してください。

4 洗濯機にタンクを取り付ける

確実に取り付けないと、運転中に自動投入がされず、液体洗剤や柔軟剤が液漏れする原因になります。

自動投入部ふた

洗剤や柔軟剤が付着していたり、汚れていたら布でふき取ってください。

1

ふたを開ける

2

ふたの汚れを布でふき取る

自動投入部ふたの外しかた

- 1** ふたの突起A側を持ち上げる
- 2** ふたを左にずらして取り外す

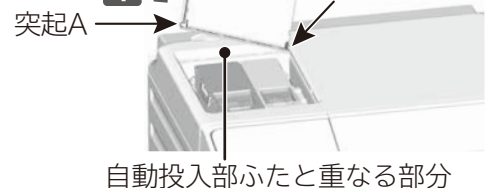
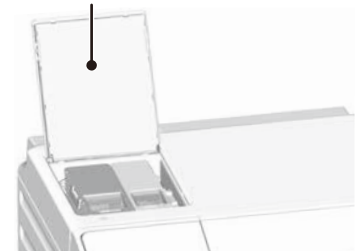
3

ふたを取り付け、ふたを閉める

自動投入部ふたの取り付けかた

ふたの突起B側を取り付けてから突起A側を取り付ける

自動投入部ふた



お手入れをする つづき

自動投入部、液体洗剤・柔軟剤経路

液体洗剤タンク・柔軟剤タンク・タンク取付部のお手入れのあと、液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。自動投入を継続して使用している場合は「4分」を設定、自動投入を継続して使用していない場合は「9時間」を設定してください。

液体洗剤経路のお手入れ

準備

水栓(蛇口)を開ける

1

お手入れをした液体洗剤タンクの透明ふたを開け、タンク内にお湯(約40℃)を入れる液面が「これ以下」の位置まで入れてください。

2

透明ふたを閉める

3

次の手順でお手入れ運転をする
「柔軟剤」と設定を同時に行うことはできません。

1

を押す

2

洗いを3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、お知らせ表示部に数字が表示されます。

3

洗剤を押して「4分」または「9時間」を選ぶ
押すたびに表示が切り替わり、「多め」「少なめ」とお知らせ表示部に時間が表示されます。



4

を押して運転する

上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

5

運転終了後、水栓を閉める

柔軟剤経路のお手入れ

準備

水栓(蛇口)を開ける

1

お手入れをした柔軟剤タンクの透明ふたを開け、タンク内にお湯(約40℃)を入れる液面が「これ以下」の位置まで入れてください。

2

透明ふたを閉める

3

次の手順でお手入れ運転をする
「洗剤」と設定を同時に行うことはできません。

1

を押す

2

洗いを3秒以上押す

受付音のあとも押し続けることで、お知らせ表示部に数字が表示されます。

3

柔軟剤を押して「4分」または「9時間」を選ぶ
押すたびに表示が切り替わり、「多め」「少なめ」とお知らせ表示部に時間が表示されます。



4

を押して運転する

上記設定した時間が経過したあと、「ピー」と音が鳴り、自動で電源が切れます。

5

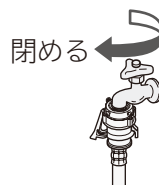
運転終了後、水栓を閉める

お手入れ後に液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを取り出して、残った水を捨ててからタンク内やタンク取付部周辺を柔らかい布で完全にふき取ってください。

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れをしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓(蛇口)を閉める



2 給水ホース内の水を抜く

1  を押す

2  を押して「槽洗浄」11時間・3時間コースのいずれかを選ぶ

3  を押して約10秒間運転させる

すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水がドラム内に入ります。

4  を押して運転を一時停止する

5  を押す

3 ユニオンナットを矢印方向に回して給水ホースを外す

給水ホース内の残水がたれる場合があります。

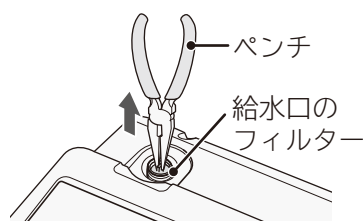
給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。



4 給水口のフィルターに詰まったゴミを歯ブラシなどで取り除く

給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。

お手入れが終わったら、忘れずにフィルターを元の位置に戻してください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



5 給水ホースを給水口に取り付ける →(据付説明書P.18)

ユニオンナットは確実に締め付けてください。

緩んでいると、水漏れの原因になります。

お手入れをする つづき

排水口・排水トラップ

⚠ 注意

- ・「C02」が表示された場合には、ドラム内に水が残り、糸くずフィルターを外すと多量の水が漏れる場合がありますので、糸くずフィルターは外さないでください。
- ・ふたに穴のあいた排水トラップに排水ホースを接続している場合は、排水トラップカバーが正しく取り付けられていないとニオイや水漏れの原因になります。

月に一度を目安にお手入れをしてください。

また、ニオイが気になる場合、乾燥時間が長い、乾きがわるい場合、「C02」や「C18」が表示されたときにもお手入れをしてください。

1

1 脱水運転を行い、排水されたことを確認する

脱水のみを運転する→(P.44)

2 排水ホースを排水口から外す

排水ホース内の残水が漏れ出ることがあるため、排水口の近くにバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで残水を受けてください。

2

2 排水ホース内や排水口の中に残っている糸くずなどを取り除く

3


3 排水ホースを排水口に差し込み、脱水運転して排水されることを確認する

お手入れをしても排水できない場合や、再び「C02」や「C18」が表示されるときは、お買い上げの販売店または、「製品情報や使いかたに関するご相談窓口」へお問い合わせください。
→(P.86)


ドラムのお手入れをする(槽洗浄コース)

ドラムの汚れやニオイが気になるときにおすすめのコースです。
ドラムの中に衣類は入れないで運転してください。

定期的なお手入れ

コース	運転時間	運転内容	使用する洗濯槽クリーナー
槽洗浄	3時間	ドラム内を洗浄して温風で乾燥させます。 お手入れの目安：3～4カ月に1回程度	衣料用塩素系漂白剤 (「ハイター」など)または 洗濯槽用塩素系漂白剤 

ドラムの汚れやニオイが気になるとき(日立純正洗濯槽クリーナーがおすすめ)

コース	運転時間	運転内容	使用する洗濯槽クリーナー
槽洗浄	11時間	ドラム内を念入りに洗浄して温風で乾燥させます。	防食剤配合塩素系漂白剤 日立純正洗濯槽 クリーナーSK-750  →(P.81 別売り部品) 洗浄力が高く、目立つ汚れに効果的 です。

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合

- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に記載の使用上の注意や使用量をよくご覧になり、使用してください。
- 使用量が表示されていない場合は、約200mLを使用してください。
- 酸素系漂白剤、酸素系洗濯槽クリーナーや台所用漂白剤は使用しないでください。
泡が多量に発生して機器の故障や水漏れの原因になります。



ドラムのお手入れをする つづき

準備

水栓を開ける


ドアを閉め、電源を入れる

槽洗浄コースの手順

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合は、換気してください。

※洗濯槽クリーナーなどを先に入れないでください。

ドラム内に3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。

1  を押して「槽洗浄」11時間コース、
「槽洗浄」3時間コースのいずれかを選ぶ

表示例



ボタンを押すたびにコースが選べます。

2  を押す

スタート/一時停止

給水を開始します。

3 お知らせ表示の「槽洗浄クリーナー」が点滅したら
ドアを開ける

「槽洗浄クリーナー」点滅状態で60分放置すると、自動で電源が切れます。

操作パネル



4 洗濯槽クリーナー(日立純正)または衣料用塩素系漂白剤などを
ドラム内に直接入れる

洗濯機各部(ドラム以外)に付着したときは、すぐにふき取ってください。

5 ドアを閉めて  を押す

スタート/一時停止

表示例 「槽洗浄」11時間



6 運転終了後、水栓を閉める

ドラムのお手入れをする(槽洗い・槽乾燥コース)

クリーナーを使わないコースです。

ドラムの中に衣類は入れないで運転してください。

「槽洗い」「お手入れおすすめ」表示は乾燥運転を続けて3回行った場合に表示されます。

(ホコリ・糸くず・汚れの種類や程度などにより上記以外にも表示される場合があります)

定期的なお手入れ

コース	運転時間	運転内容	お知らせ
槽洗い	約12分	短時間でドラム内の汚れや糸くずをきれいに洗い流します。	✕ クリーナーは使いません。
槽乾燥	1時間	ドラム内を温風で乾燥させます。	✕ クリーナーは使いません。

準備


水栓を開ける

ドアを閉め、電源を入れる

槽洗いコースの手順

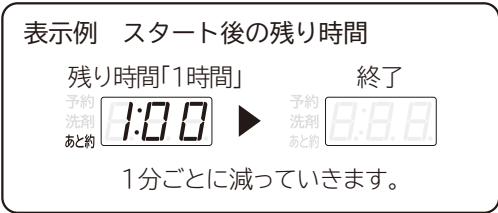
操作パネルの「お手入れおすすめ」「槽洗い」が点滅したら、以下の手順で運転してください。

- 1 **清潔** を押して「槽洗い」コースを選ぶ


- 2 **スタート/一時停止** を押す
- 3 約12分でお手入れ完了
電源は自動で切れます。
- 4 糸くずフィルターのお手入れをする→(P.52)
「フィルター確認」が点灯します。
- 5 運転終了後、水栓を閉める

槽乾燥コースの手順

- 1 電源を入れる
- 2 **清潔** を押して「槽乾燥」コースを選ぶ
- 3 ドアを閉め、**スタート/一時停止** を押す


- 4 運転終了後、水栓を閉める

お手入れ






















お困りのとき












「C〇〇」などが表示されたとき

操作パネル部に、お知らせが表示されたときは下表の「直しかた」をご確認ください。


解決しないときは、据付説明書のチェックシートをご確認いただくか、「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。

なお、お知らせが表示された状態で12時間以上放置すると、洗濯機の電源が自動で切れるため、表示も消えます。

お知らせ表示と内容	直しかた		
  給水されません	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓(蛇口)を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。→(P.59) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.80) 	 を押して 運転開始
 排水されません	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(P.60) ●糸くずフィルターのお手入れをしてください。→(P.52、53) 	 を押して 運転開始
 脱水されません	 を押して 一時停止	洗濯物の片寄りを直してください。→(P.16)	 を押して 運転開始
  自動運転 (最大4~10時間) で乾燥されません	 を押して 電源を切る	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物を脱水してください。 また、絡みをほぐしてください。 ●水栓(蛇口)を開けてください。 (乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(P.60) 	 を押して 運転開始
 ドアのロックが 解除されません		<ul style="list-style-type: none"> ●ドアを押してしっかり閉めてください。 ●洗濯物を入れすぎているか確認してください。 	 を押して 一時停止
 振動センサーが 誤動作しています	 を押して 電源を切る	振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。 電源プラグを抜き差ししてください。	 を押して 運転開始
 糸くずフィルターが正しく 取り付けられていません		糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。 糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで右方向に回して 取り付けてください。→(P.52、53)	 を押して 運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた	
 脱水されません	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(P.60) ●泡が多量に発生しているときは、すすぎと脱水運転をしてください。→(P.44)
 ドラムが回転しません	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯物の絡みをほぐしてください。 ●泡が多量に発生しているときは、すすぎと脱水運転をしてください。→(P.44) ●電源コードを延長して使用しないでください。→(P.8) ●同じコンセントにほかの機器を接続しないでください。→(P.8)
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ドア開閉確認</div> ドアが開いています	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアをしっかり閉めてください。 ●洗濯物を入れすぎているか確認してください。 ●閉じ込め防止機能を設定している場合は、コインなどでドアストッパーを左に回して元の状態に戻してください。→(P.12)
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">フィルター確認</div> 糸くずフィルターの お手入れ	 を押して 電源を切る	<ul style="list-style-type: none"> ●糸くずフィルターがたまっている場合はお手入れしてください。→(P.52,53) ●糸くずフィルターに糸くずがたまっていない場合は、排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(P.60)
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">乾燥容量オーバー</div> 洗濯物の量が多すぎます	 を押して 一時停止	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯物がぬれている場合は、脱水してください。
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">残量少</div> 液体洗剤・柔軟剤の残量 が少なくなっています	液体洗剤・柔軟剤を補充してください。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">槽洗い</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">お手入れおすすめ</div> ※槽洗いコースを運転 してください。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①  を押して電源を切る(お知らせ表示を消す)</p> <p>準備 → 水栓を開ける → ドアを閉め、電源を入れる →</p> <p>1  を押して「槽洗い」コースを選ぶ</p> <p>2  を押す(約12分でお手入れ完了)</p> <p>槽洗いコースを運転しても表示が消えないときは、槽洗浄コースを運転してください。→(P.61 ドラムのお手入れをする)</p> </div>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">槽洗浄クリーナー</div> ※槽洗浄コース運転中に 点滅します。	「槽洗浄クリーナー」投入待ちで一時停止しています。 <ol style="list-style-type: none"> 1 ドアを開ける 2 槽洗浄クリーナー(日立純正)または衣料用塩素系漂白剤をドラム内に入れる 3 ドアを閉めて、 を押す 	

「F〇〇」などが表示されたとき

 「F〇〇」が表示されたときは、電源プラグを抜き差ししてください。再度同じ表示が出る場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。

お困りのとき つづき

洗濯機各部

次のようなときは、修理を依頼する前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください	
① 音	運転終了してもファンの音がする	送風ファンの動作確認のため送風運転をすることがあります。	
	② 振動	振動や騒音が気になる	<p>輸送用ボルトが取り付けられたままになっていないか確認してください。 →(据付説明書 P.7)</p> <p>付属品の水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。 →(据付説明書 P.17)</p> <p>ドラム式洗濯乾燥機は横向きに回転しているため、振動が床に伝わりやすくなります。低振動モードに設定してください。→(P.48 脱水運転時の振動や音を抑える) 床が弱い場合には、別売りの「補強板」をご使用ください。→(据付説明書 P.8)</p> <p>「洗▶乾」運転の場合、乾燥行程中に高速脱水を行います。床の強度などの条件によっては、運転中に振動が大きくなる場合があります。乾燥行程の脱水モードを「中速モード」、または「低速モード」に変更してください。 →(P.49 「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える)</p>
③ 給水口・給水		給水ホースから水漏れする	<p>水栓(蛇口)の形状が合っているか確認をしてください。→(据付説明書 P.5)</p> <p>ワンタッチつぎてやユニオンナットの締め付けに緩みがないか確認してください。 →(据付説明書 P.6)</p> <p>水栓(蛇口)を長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。水道工事店へご相談することをおすすめします。</p>
		洗い・すすぎの途中で給水する	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡センサーが検知して排水・給水することがあります。洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.22、23 洗剤・漂白剤・柔軟剤量)
		一時停止をしたとき、水がドラム内に出てくる	給水中に本体内部の配管経路に残った水が出てくる場合があります。
	給水が止まらない	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡を消すための給水をします。(最大15分間) 洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.22、23 洗剤・漂白剤・柔軟剤量)	

こんなときは		ここを確認してください	
④ 排水口・排水	排水口が詰まる	排水口を定期的にお手入れしてください。→(P.60 排水口・排水トラップ) それでも詰まる場合は、別売りの「糸くずボックス」を設置することをおすすめします。 →(P.82 別売り部品)	
	排水口の周りがぬれている(泡立ち、ぬれている)	排水エルボ、排水トラップカバーが正しく設置されているか確認してください。 洗剤を入れ過ぎると、運転中に泡が多量に発生し、排水口から水が漏れたり泡があふれたりする場合があります。 洗剤や漂白剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.22、23 洗剤・漂白剤・柔軟剤量)	
⑤ ドア	ドアが開かない	電源が入っている状態で「 HO 」または「高温」が点灯しているときは、ドアは開けられません。→(P.13 ドアのロックを解除する)	
		チャイルドロックを設定している場合は解除してください。 →(P.12 チャイルドロックについて)	
		水位が高いとドアのロックが解除されません。 ドアを開けたいときは、脱水運転をして排水してください。 →(P.13 ドアのロックを解除する)	
	ドアが閉まらない	ドラムやジェット送風ファンが回転しているときは、ドアは開けられません。 回転が止まるまで、お待ちください。	
		運転中に停電などで電源が切れた場合は、ドアがロックされたままになるのでドアは開けられません。→(P.13 ドアのロックを解除する)	
⑥ ドラム	初めて使用するのに、ドラムや排水ホースがぬれている	工場出荷時の動作確認や、据え付け時の試運転などにより、残水や結露などでぬれている場合があります。	
	⑦ 電源	運転途中で止まっている・運転途中で電源が切れる	ドラムを回転させるモーターの温度が規定値を超えたときに、安全のため電源が切れます。 約1時間待ってから、再度運転してください。

お困りのとき つづき

こんなときは		ここを確認してください
⑧ 自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)	自動投入されない	自動投入が設定されているかを確認してください。→(P.19 自動投入を設定する)
		「洗剤直ぬり」「おしゃれ着」コース、「洗い」なしの場合は、液体洗剤の自動投入は設定できません。 「すすぎ」なしの場合は、柔軟剤の自動投入は設定できません。
		液体洗剤タンク・柔軟剤タンクが正しく取り付けられているかを確認してください。 →(P.18 タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる)
		液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内の液体洗剤や柔軟剤の残量を確認してください。 →(P.18 タンクに液体洗剤・柔軟剤を入れる)
		下記の場合は、液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内に変質した洗剤成分が残っている場合があります。 ・透明ふたを開けたまま放置したときや残量が少ないまま放置したとき ・タンク内の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になったとき ・粘性の高いもの、固まったものや分離したものを使用したとき ・自動投入機能を1か月以上使わなかったとき お湯(約40℃)に約10分間浸し、泡立ち、ぬめりがなくなるまですすいでください。 上記を確認し、それでも自動投入されない場合は、自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)と液体洗剤・柔軟剤経路が詰まっているおそれがあります。 「9時間」設定で液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れをしてください。 →(P.58 自動投入部、液体洗剤・柔軟剤経路)
	1回あたりの使用量はわずかなため、タンクの残量を目視で確認しても正しく自動投入されたかどうか分からないことがあります。	
自動投入設定時に漂白剤を使用する	スタート後に、洗剂量(目安)表示に従って、手動投入ケースに入れてください。 →(P.20~23 手動投入の使いかた)	
⑨ 手動投入ケース	手動投入ケースに水が残っている	キャップが奥までしっかり取り付けられているか確認してください。
		柔軟剤などの蓄積による汚れが付着していると、サイホン現象が働かず残水が発生します。残水があるときは、汚れが付着しているところを綿棒などで掃除してください。 →(P.55 手動投入部(手動投入ケース))
		洗濯機が傾いて据え付けられていると、手動投入ケースに残水が発生します。付属品の水準器の気泡が円の中に入っているか確認してください。 →(据付説明書 P.17)
		柔軟剤の投入口は、サイホン現象により水を排出する構造のため少し水が残ります。

こんなときは		ここを確認してください
⑩ 本体	表示部がくもる	乾燥運転時、ドラムが温められ、蒸気や湿気で表示部がくもることがあります。くもりが消えるまでしばらくお待ちください。
	乾燥運転時に床面がぬれている	乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。別売りの「洗濯機用トレイYT-4」を設置していただくことをおすすめします。 →(P.81 別売り部品)
⑪ ドアガラス	すすぎ水が白濁している すすぎ水に泡が見える	衣類に含まれた水が、脱水により勢いよく飛散することで細かな気泡を発生し、白く濁って見えることがあります。 また、すすぎ水が柔軟剤を含むことで泡立つことがあります。 洗剤によっては、抗菌や香料、柔軟成分など、あえて衣類に残す銘柄もあります。これらの現象は異常ではありません。
⑫ 糸くずフィルター	糸くずフィルターに泡が残っている	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生してしまうため、泡が残ることがあります。洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.22、23 洗剤・漂白剤・柔軟剤量)
		すすぎ水が柔軟剤を含むことで、泡立つことがあります。洗剤によっては、抗菌や香料、柔軟成分など、あえて衣類に残す銘柄もあります。
	糸くずフィルターに糸くずがたまらない	洗濯物の量や布質によって、糸くずの発生量が少ない場合があります。

お困りのとき つづき

洗濯機の運転動作

こんなときは		ここを確認してください
13 運転動作	スタートボタンを押すと水が排水される	ドラム内に約3L以上の水が入っている状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。
	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生するため、泡の発生を抑える「注水すすぎ」に変更されます。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.22、23 洗剤・漂白剤・柔軟剤量)
		洗濯物の片寄りを直すために、すすぎを追加することがあります。 (残時間表示は増えますが、すすぎ回数の表示は変わりません)
		すすぎ行程での脱水時に洗濯物の片寄りを直せなかった場合は、自動で「注水すすぎ」に変更します。
	「注水」が表示されているのに注水しない	最終すすぎが注水の場合、注水すすぎの途中から柔軟剤を浸透させるため、注水を行いません。
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きると洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。
	脱水運転中に「高温」が点灯する	「柔らか」コースを運転していると、脱水運転中にヒーターを使用するため、「高温」が点灯します。
	運転中に靴下やハンカチがドアの内側とドアパッキンの間に挟まる	靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットに入れて運転してください。
		小物類はドラムの奥側に入れて運転してください。
	脱水後にほぐし動作をしない	すすぎ運転、または脱水運転から運転を開始した場合は、脱水終了後のほぐし動作を行いません。
洗濯物が約6kg以上の場合、ほぐし動作を行わない場合があります。		
脱水が不足していると感じる	脱水の時間設定を長くしてください。それでも脱水不足が気になる場合は、脱水具合を調節してください。→(P.46 脱水具合を調節する)	

こんなときは		ここを確認してください
14 運 転 動 作	自動投入の表示が点灯しない	自動投入が設定されているかを確認してください。→(P.19 自動投入を設定する) 「洗剤直ぬり」「おしゃれ着」コース、「洗い」なしの場合は、液体洗剤の自動投入は設定できません。 「すすぎ」なしの場合は、柔軟剤の自動投入は設定できません。
	運転終了後に、ドラムの内側に洗濯物がはり付く	①下記をお試しください。 ・「柔らか」コースを運転してください。 ・少量の洗濯物の時は、洗濯物の量を増やして運転してください。 ②それでも洗濯物がはり付くときは ・柔軟剤のご使用をおすすめします。 ・「洗▶乾」運転の場合、乾燥行程の脱水モードを「低速モード」に変更してください。 →(P.49「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える)
	乾燥運転中に水を使用している	水冷除湿方式での乾燥運転のため、水を使用します。
	洗濯コースで「しっかり」が設定できない	脱水の時間設定が1分の場合、「しっかり」が設定できません。
	洗い動作中にドラムが回転していない	洗濯物の片寄り具合によっては、洗剤溶かし動作後、少しの間片寄りによる振動を防ぐため、ドラムを回転させません。
	洗い動作中に排水する	室温が高い状態で連続運転すると、洗い動作中に洗いの水を一時排水する場合があります。
	自動おそうじ機能の設定方法が分からない	自動おそうじ機能は、自動で動作するため、設定する必要はありません。 乾燥運転のみの場合は動作しませんが、次回の洗濯または洗乾運転時に動作します。 (自動おそうじ機能は、洗濯・脱水槽やドアパッキンなどに付着したホコリ、糸くず、汚れを自動で洗い流す機能です)

お困りのとき つづき

こんなときは		ここを確認してください
	運転時間が長い	脱水運転中に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。
		洗濯運転の途中で洗濯物を追加すると、最初に自動計測された洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。
		洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。
		洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生し、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分運転時間が長くなります。 洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.22、23 洗剤・漂白剤・柔軟剤量)
		自動投入を設定すると、液体洗剤や柔軟剤の投入動作や液体洗剤・柔軟剤経路の洗浄動作が行われるため、運転時間が長くなる場合があります。
15 運転時間	予約した時間に運転が終わらない	洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が早くなったり、遅くなったりする場合があります。→(P.43 予約運転をする)
	洗濯時間が長い	水温が13℃以下の場合は、自動で洗濯時間が長くなる場合があります。
	乾燥時間が長い	水栓(蛇口)が開いているか確認してください。 給水されないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。
給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。 乾燥時の給水には、30℃以上の水は使用しないでください。		
「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.61、62 槽洗浄コース)		
排水ができない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(P.60 排水口・排水トラップ)		
洗濯機を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではないか確認してください。 室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。		
		「洗▶乾」コースで、乾燥時間30、60、90分を設定した場合でも、衣類の片寄り具合によっては脱水に時間がかかるため、乾燥時間が長くなる場合があります。

操作パネルの表示内容 「COO」などの表示が出たとき→(P.64、65)」

こんなときは		ここを確認してください
16 洗剤量表示	洗濯物の量が少なくても、洗剤量目安表示が多めに表示される	洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。 厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。
	洗濯物の量が多くても、洗剤量目安表示が少なめに表示される	洗濯物の片寄りが大きかったり、絡まっていたりすると、正確に洗濯物の量が計測できないため、少なめに計測されます。 片寄りを防ぐため、洗濯物をドラムに入れる際はご注意ください。 →(P.16 洗濯物の片寄りを防ぐ) 化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。
	洗剤量目安表示が遅い・表示が出ない	洗濯物の量の計測には、30秒～2分かかります。 「洗剤直ぬり」コース、ドラム内に約3L以上の水が入っている状態でスタートした場合は表示が出ません。
17 運転中表示	「運転見直し中」が表示される	洗濯物の片寄りが大きいと、運転を見直すため表示されます。 泡消し動作、「洗剤直ぬり」コースの送風運転後、「ダニ対策」コース時の温風行程中、乾燥中の残時間を見直しています。
18 残時間表示	脱水運転後に残時間が点滅する	ほぐし脱水中の表示です。 ほぐし脱水中に「一時停止」ボタンを押すと、自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。
		「柔らか」コースでの脱水運転中に、洗濯物に温風を吹きかける動作をしているときの表示です。

お困りのとき つづき

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください
19 洗剤残りがあ る (白いものが残る)	洗剤は手動投入部の洗剤・漂白剤投入口に入れてください。 →(P.20 洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた) ・直接ドラムに入れると溶け残る場合があります。 ・ジェルボール型洗剤などは、直接ドラムに入れてください。
	粉石けん(天然油脂)は使用できません。 故障・水漏れの原因になります。
	それでも洗剤残りが気になる場合は、下記をお試しください。 ・自動投入の洗剤量を「少なめ」に設定してください。 →(P.19 自動投入量の設定) ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 →(P.44 洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する) ・洗剤を液体洗剤に替えてお試しください。
20 糸くずが気になる	ドアガラス、ドアパッキンに糸くずが付着した場合は、柔らかい布でふき取ってください。 また、糸くず付着を減らしたい場合は、「脱水/乾き具合」ボタンで乾き具合を「しっかり」に設定して運転してください。 →(P.47 乾き具合を調節する)
	フィルターをお手入れしてください。 →(P.52、53 糸くずフィルター)
	「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.61、62 槽洗浄コース) ・ドラム内部に固形の汚れ(糸くずなどの固まり)がたい積していることがあります。 ・タオルなどのホコリの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、色の濃い洗濯物洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。
	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちやすいため、下記をお試しください。 ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 →(P.44 洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する) ・糸くずが気になる衣類は裏返して運転してください。 ・タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。

こんなときは	ここを確認してください
21 汚れ落ちがわるい	<p>洗剤は手動投入部の洗剤・漂白剤投入口に入れてください。 →(P.20 洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた) 直接ドラムに入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。</p>
	<p>洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.22、23 洗剤・漂白剤・柔軟剤量)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗剤が少な過ぎると、汚れ落ちがわるくなります。 ・洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生して、たたき洗いの効果が小さくなったり、洗濯途中で泡消し動作(排水・給水する)を行ったりする場合があるため汚れ落ちがわるくなります。
	<p>洗濯物を入れ過ぎていないか確認してください。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。 →(P.26 運転コースの選びかた)</p>
	<p>泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは下記をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予洗いをし、洗い時間を長く設定してください。 →(P.44 洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する) ・すすぎの回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」に設定してください。 →(P.44 洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する) ・「洗剤直ぬり」コースで運転してください。 →(P.29 洗剤直ぬりコース)
	<p>自動投入時の液体洗剤や柔軟剤の基準量が正しく設定されていることを確認してください。 →(P.18 基準量を設定する)</p>
	<p>自動投入の洗剤を「多め」に設定してください。 →(P.19 自動投入量の設定)</p>

お困りのとき つづき


こんなときは	ここを確認してください
<p>22衣類のニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる</p>	<p>繰り返しの洗濯で、柔軟剤や石けんカス、目に見えない汚れなどが衣類の繊維に蓄積し、ニオイや黒ずみ、黄ばみの原因になることがあります。 これらは洗剤、柔軟剤の種類を変えたり、漂白剤を併用することで改善することがありますので、順番にお試しく下さい。</p> <p>【自動投入を使用しない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、液体の洗剤をお使いの場合は、粉末の合成洗剤をお試しく下さい。 ・酸素系漂白剤を併用してください。 粉末タイプの漂白剤(アルカリ性)を推奨します。 <p>【自動投入を使用する場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動投入の洗剤量を「多め」に設定してください。 →(P.19 自動投入量の設定) ・現在、中性の洗剤をお使いの場合は、弱アルカリ性の液体合成洗剤をお試しく下さい。 ・消臭、抗菌効果が記載されている液体洗剤、柔軟剤をお試しく下さい。 ・酸素系漂白剤を併用してください。 粉末タイプの漂白剤(アルカリ性)を推奨します。 <p>※容器に記載されている注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。 投入量は、表示に従って適量を入れてください。 →(P.20 洗剤・漂白剤・柔軟剤の入れかた)</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ニオイ、黒ずみ、黄ばみが気になる場合： すすぎ回数を増やす、もしくは「注水すすぎ」を設定してください。 →(P.44 洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する) ・ニオイ、黄ばみが気になる場合： 洗い時間を長く設定してください。 →(P.44 洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する)
	<ul style="list-style-type: none"> ・自動投入が設定されている場合、液体洗剤や柔軟剤がタンクに入っていることを確認してください。また、自動投入時の液体洗剤や柔軟剤の基準量が正しく設定されていることを確認してください。→(P.18 基準量を設定する) ・ぬれた洗濯物をドラム内に入れたままにせず、早めに取り出してください。 ニオイの原因になります。 ・洗濯物に黒い点々がついている場合は、カビや菌が繁殖している可能性があります。 洗濯槽クリーナーによる槽洗浄を行ってください。 ・井戸水を使用したとき、水質により異物の混入やカビや菌が発生する場合があります。 ・ニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる場合は、洗剤や漂白剤に記載のつけおき方法をお試しく下さい。
<p>23色移りや変色が気になる</p>	<p>洗濯物の洗濯表示を確認してください。 色の濃い洗濯物など色移りしやすいものは、ほかの洗濯物と分けて洗ってください。 また、長時間のつけ置きはお避けください。</p>
	<p>水道水に水道管のさびが含まれていないか、タオルなどに水を通して確認してください。 さびが含まれている場合は、水道工事店へご相談ください。</p>

こんなときは	ここを確認してください
24 洗濯物がゴワゴワする	下記をお試しください。 ・柔軟剤をご使用ください。 ・「柔らか」コースで運転してください。→(P.30 柔らかコース)
	乾いたあとごわつきが気になる洗濯物は、下記をお試しください。 ・乾燥時間「30分」設定で運転してください。 →(P.42 乾燥のみ・追加乾燥運転する)
25 ニオイがする	ご購入後しばらくの間、ゴム部品などのニオイがすることがあります。 使用するにつれて、ニオイはなくなります。
	ドラムに石けんかすや汚れなどが蓄積すると、ニオイの原因となります。 「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.61、62 槽洗浄コース) ニオイがしない場合でも、ニオイ予防のため定期的な運転をおすすめします。
	排水口に糸くずなどがたまっていないか確認してください。 →(P.60 排水口・排水トラップ) 排水口が詰まっていると、ニオイの原因になります。
	ふたに穴のついた排水トラップに排水ホースを接続している場合は、排水トラップカバーが正しく取り付けられているか確認してください。 正しく取り付けられていない場合、ニオイの原因になります。
	香りの強い洗剤や柔軟剤を使用すると、ドラム内や洗濯物に香りが強く残ることがあります。
26 柔軟剤の効果が ない	柔軟剤タンク内の柔軟剤の残量が少ないまま長時間放置したときやしばらく自動投入を行わなかった場合、柔軟剤タンクが詰まって、規定量が投入されないおそれがあります。 また、柔軟剤の香り成分が変化する場合もあります。 柔軟剤タンクをお手入れしてください。 →(P.56 自動投入部(液体洗剤タンク・柔軟剤タンク)・タンク取付部)

お困りのとき つづき

こんなときは	ここを確認してください
27 乾きがわるい	お好みの時間設定で追加の乾燥運転をしてください。 →(P.42 乾燥のみ・追加乾燥運転する)
	洗濯物が多く入っていると、乾きがわるくなる場合があります。 洗濯物の量を減らしてください。
	洗濯物が絡んだまま乾燥すると、乾きムラになる場合があります。 脱水運転後に一度洗濯物の絡みをほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
	水栓(蛇口)が開いているか確認してください。 水冷除湿方式での乾燥運転のため、水を使用します。 給水されないと、乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。 乾燥運転のみの場合も同様です。
	洗濯物の組み合わせや、気温が低い場合(時に冬場など)には、乾きムラになる場合があります。 「脱水/乾き具合」ボタンで「脱水具合」と「乾き具合」を「しっかり」に設定してください。 →(P.46 脱水具合を調節する) →(P.47 乾き具合を調節する)
	「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.61、62 槽洗浄コース)
28 乾燥ジワが気になる	排水ができない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。 排水口、排水トラップ、フィルターのお手入れをしてください。 →(P.60 排水口・排水トラップ) →(P.52、53 糸くずフィルター)
	洗濯物が絡んだまま乾燥運転すると、シワになる場合があります。 脱水運転後に一度洗濯物の絡みをほぐし、シワを伸ばしてから乾燥運転をしてください。
	シワを抑えたいときは、下記をお試してください。 ・「ふんわりガード」を設定してください。 →(P.50 乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード)) ・乾燥時間「30分」設定で運転してください。生乾きのまま乾燥運転が終わりますので、 運転後につり干ししてください。 →(P.42 乾燥運転する)
	洗濯物の量が多いとシワになる場合があります。 洗濯物の量を約3kg以下に減らして、乾燥運転してください。
	運転終了後、洗濯物を放置すると、洗濯物の重みでシワになる場合があります。 運転終了後は洗濯物をすぐに取り出してください。

その他








こんなときは	対処方法
29 停電した ブレーカーが 落ちた	ドアがロックされた状態で運転が停止します。 電源を入れて「  」が消えるまでお待ちください。 停電復帰後、運転は再開されません。 ドラム内に残水がある(洗濯中に停止した)場合は、脱水運転を行ってから、再度洗濯してください。 予約運転待機中に停電したときは、予約は取り消されます。 再度予約運転を設定してください。

給水ホース・ドラムの水をぬく

(引っ越しをするときや凍結のおそれがあるとき)

寒冷地での使用時、凍結のおそれがあるときは、洗濯機の後ろ側(上部)を毛布などで保温してください。

手順

給水ホース内の水を抜く	1	念のため排水ホースが排水口に差し込まれているかを確認し、水栓(蛇口)を閉める
	2	 を押す
	3	 を押し、「槽洗浄」11時間・3時間コースのいずれかを選ぶ
	4	 を押し、約10秒間運転する すぐに給水動作が始まり、給水ホース内の残水がドラム内に入ります。
	5	 を押し、運転を一時停止する
	6	 を押す
	7	給水ホースを外し、下に向ける ※残水が垂れる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。
ドラムの水を抜く	8	 を押す
	9	 を押し、脱水「1分」を設定して運転する→(P.44) ドラムと排水ホース内の残水が排水されます。

引っ越しをするときや、凍結のおそれがあるときは、自動投入の液体洗剤・柔軟剤タンクのお手入れをしてください。→(P.56、57)






(タンク内に液体洗剤や柔軟剤が残っていると、液漏れや固まるおそれがあります)

凍結したとき

寒冷地や、冬の寒い時期などに、運転が開始しないときは、給水ホースや洗濯機内部が凍結しているおそれがあります。

以下の手順で解凍してください。

手順

- 1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける(給水ホースが解凍されます)
- 2 約40℃のお湯を、ドラムに約5L入れ、約10分間放置する
- 3 給水ホースをつなぎ、水栓(蛇口)を開ける
- 4  を押す
- 5 洗濯運転の標準コースを選び、 を押して放置する(給水弁が解凍されます)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(20分程度)
- 6  を押す(電源を切り給水を止めます)
- 7 手でドラムが回せるか確認する
回せればドラムの氷は溶けています。
- 8  を押す
- 9  を押し、脱水「1分」を設定して運転する→(P.44)
ドラムと排水ホース内の残水が排水されます。
- 10 運転開始直後に排水ホースに耳を近づけ、排水音を確認する
排水を確認できれば解凍完了です。
排水が確認できないときは、脱水「1分」運転終了後、手順 **2** から作業を繰り返します。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときに	別売り部品
毛布コースで洗濯をするとき	お洗濯キャップ (MO-F104) (部品番号MO-F104-001) 希望小売価格 1,320円(税込) 
糸くずフィルターが破損したとき	糸くずフィルター (部品番号NET-KV7-001) 希望小売価格 2,200円(税込) 
洗剤ケース(手動投入ケース)が破損したとき	洗剤ケース (手動投入ケース) (部品番号BD-SX110CL-002) 希望小売価格 1,716円(税込) 
液体洗剤タンクまたは柔軟剤タンクが破損したとき	液体洗剤タンク (部品番号BD-SX110CL-003) 希望小売価格 3,960円(税込) 
	柔軟剤タンク (部品番号BD-SX110CL-004) 希望小売価格 3,960円(税込) 
洗濯物への糸くず付着やニオイが気になるときや、ドラムのニオイ、汚れが気になるとき	洗濯槽クリーナー (SK-750) (防食剤配合塩素系漂白剤/750mL) 希望小売価格 1,760円(税込) 


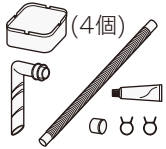

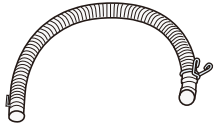
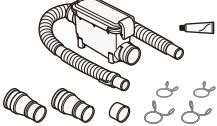
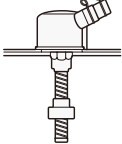
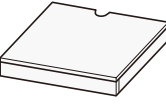
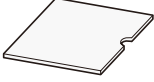
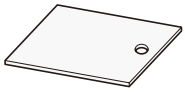

設置条件によっては、別売り部品が必要となる場合があります。

こんなときに	別売り部品
水栓(蛇口)が横水栓・角口水栓のとき	ワンタッチつぎて (部品番号 NW-8EX-043) 希望小売価格 1,848円(税込) 
結露による水滴から床面を守るとき	洗濯機用トレイ(YT-4) (幅640×奥行640×高さ83mm) (部品番号YT-4-001) 希望小売価格 13,970円(税込) 
洗濯機からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	洗濯機用防水パン(TP-780) (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 13,200円(税込) 工事が必要です。 
洗濯物をより取り出しやすくするため、洗濯機を高くするとき	設置台 (TR-BD2) 希望小売価格 16,500円(税込) 

お困りのとき

アフターサービスなど

別売り部品 つづき

こんなときに	別売り部品
洗濯機を少し高くしたいとき	据付脚 (GO-BD2) (部品番号GO-BD2-001) 希望小売価格 2,200円(税込)  (4個)
排水口が洗濯機の下にあるとき	直下排水キット (HO-BD5) 希望小売価格 4,950円(税込)  (4個)
排水口に接続するとき	直下排水L形パイプ (HO-P10) 希望小売価格 880円(税込) 
排水ホースを延長したいとき	延長用排水ホース (約80cm) (部品番号 KW-50K1-023) 希望小売価格 1,188円(税込) 
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	糸くずボックス (WLB-4) (排水ホース：長さ800mm) (部品番号 WLB-4-001) 希望小売価格 2,200円(税込) 
排水口からの逆流やニオイを防ぐとき	洗濯機用排水トラップ (YT-T1) 希望小売価格 4,400円(税込) 工事が必要です。 
設置面が弱いとき (防水パンがなく直下排水するとき)	補強板 (HSB-600)※ 希望小売価格 12,100円(税込) 
設置面が弱いとき (幅640mmタイプの防水パンを使用するとき)	補強板 (HSB-630)※ 希望小売価格 8,800円(税込) 
設置面が弱いとき (幅800mmタイプの防水パンを使用するとき)	補強板 (HSB-790)※ 希望小売価格 8,800円(税込) 
設置面が弱いとき (幅900mmタイプの防水パンを使用するとき)	補強板 (HSB-890)※ 希望小売価格 8,800円(税込) 

※補強板を使用するときは、別途延長用排水フラットホースが必要となる場合があります。
 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様・試験結果

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本体

型 式	BD-SV120HL/BD-SV120HR	電動機の定格消費電力	140W (50-60Hz)
電 源	100V、50-60Hz共用	電熱装置の定格消費電力	950W (50-60Hz)
標準洗濯・脱水容量	12kg (乾燥状態での布質量)	定 格 消 費 電 力	1,250W (30℃)
標準乾燥容量	6kg (乾燥状態での布質量)	洗 濯 方 式	ドラム式
標準水量	40L (洗濯「標準」コース)	水 道 水 圧	0.03~0.8MPa {0.3~8kgf/cm ² }
標準使用水量	12kg 洗濯時 88L (洗濯「標準」コース)	外 形 寸 法	幅630mm×奥行716mm×高さ1,065mm
	6kg 洗乾時 86L (洗乾「標準」コース)	質 量	約81kg



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページをご覧ください。 <https://www.hitachi-gls.co.jp/about/environment/jmoss/index.html>

仕様・試験結果 つづき

除菌清潔プラスコースの効果

試験方法	除菌・抑制方法	対象部分	試験結果	報告書No.
洗濯物に付着させた菌の減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着した菌	菌の減少率99%	北生発 2022_0130号
洗濯物に付着させたウイルスの減少率測定	除菌清潔プラスコースによる	衣類に付着したウイルス	ウイルスの減少率99%	

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

花粉コースの効果

試験方法	除去方法	対象部分	試験結果	報告書No.
衣類に付着させた花粉の減少率測定	花粉コースによる	衣類に付着した花粉	花粉の減少率97%	北生発 2022_0128号

※試験依頼先：一般財団法人 北里環境科学センター

ダニ対策コースの効果

試験方法	除去方法	対象部分	試験結果	報告書No.
毛布に付着させたダニの死滅率測定(当社基準)	ダニ対策コースによる	毛布に付着したダニ	ダニの死滅率99%以上(当社換算値)	研究報告書 第31030号
毛布に残ったダニのアレル物質(フンや死がい)の量を測定(当社基準)	ダニ対策コースによる	毛布に残ったダニのアレル物質(フンや死がい)	ダニのアレル物質(フンや死がい)の除去率90%以上(当社換算値)	

※試験依頼先：(株)エフシージー総合研究所

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(裏表紙)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
また、部品共用化のため色などを変更する場合があります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→(P.106)にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

- 車両、船舶に搭載して使用された場合。
- 理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、フィルターなど)が必要になることがあります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手)
- こげくさいニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気を感ずる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- 運転が途中で止まることある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- そのほかの異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。
- 乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス つづき

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのとき」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」や「使いかた動画」
など各種情報をご覧いただけます。「日立家電品サポートページ」はこちら



※下方の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。
電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)

■受付時間：9:00～17:30 (月～土)
※日・祝日、年末年始は休業

修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。
24時間、修理のご依頼ができる
「Web修理受付」はこちら



日立家電 修理Web 検索

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)

■受付時間：9:00～18:00 (月～土)
9:00～17:00 (日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご相談ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立家電メンバーズクラブのご案内

日立家電メンバーズクラブのMy家電に製品をご登録(無料)いただくと、スマートフォンやパソコンでお持ちの家電品を一覧管理でき、サポート情報や会員限定の特典などをご利用いただけます。

■My家電への製品登録

① コードを読み取る



② 画面の案内に従って 家電品を登録※1



※1 家電品の登録には製品型式や製造番号が必要です。製品本体の銘板をご確認ください。

コードが読み取れない場合は、URLを入力して表示される画面の案内に従ってください。
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

■日立家電メンバーズクラブ会員限定のアフターサービス特典のご紹介

webにてご依頼いただくと安全点検サービス割引

ご使用の家電品を長くご利用いただくために安全点検の標準技術料が10%引になります。

※本サービスには、不具合の改善や修理作業などは含まれておりません。

※一部対象外製品がございます。

パーツショップ送料特典

付属品や別売品をパーツショップ(日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売)で商品価格総額2,000円(税込)以上お買い上げいただくと送料が無料になります。

※代引きの場合は、代引き手数料が別途かかります。

※上記内容は予告なく変更する場合があります。

■ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

■「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証書

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのとき」→(P.64~78)に従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下記のことをお知らせください。

- 1.型式：製品本体の銘板を確認してください 2.故障の状況：できるだけ詳しく

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修性能部品の保有期間

日立電気洗濯乾燥機の補修性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

日立電気洗濯乾燥機 保証書

出張修理

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年
※お客様	お名前 様 ご住所 〒 電話
※販売店	住所・店名 電話

※印欄に記入のない場合は無効となりますからご確認ください。記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、洗濯機本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。
(ハ)この製品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。

- ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈り物でいただいたものの修理などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「修理に関するご相談窓口」にご相談ください。
- 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次のような場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常水質、異常電圧、異常水圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ハ)本書のご提示がない場合。
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 日立電気洗濯乾燥機の修理以外(洗濯物の変色または損傷など)は、本書による保証の対象外となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「修理に関するご相談窓口」にお問い合わせください。

●お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：

「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68

詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。

3-R0138-8

M3(SH)

88

2-N1506-5E

BD-SV120HL
SV120HR